

青葉区東部地区(新石川地区・美しが丘地区・あざみ野地区)における 新たな公共交通サービス実証実験(あおばGO!)の 運行車両台数の変更について

あおばGO！実証実験協議会

1. 11月～1月の運行状況等

2. 運行車両台数の変更について

1. 11月～1月の運行状況について

1. (参考)過年度までの取組(概要)

- ・ 移動不便の解消と生活サービスとの連携に向け、エリアや施策等拡大しながら取組を実施。
- ・ 令和6年度では、運賃見直しや協賛金獲得等、収益改善の取組を実施。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
エリア	1か所 新石川地区	3か所 新石川地区 美しが丘地区 あざみ野地区	3か所 新石川地区 美しが丘地区 あざみ野地区
運行期間	令和5年1月16日～ 令和5年2月28日	令和5年9月15日～ 令和6年3月15日 ※9月～11月は平日運行、 12月以降は土日祝日も含め運行 (年未年始は除く)	令和6年9月3日～ 令和7年2月28日 ※火～土の運行(年未年始は除く)
乗降スポット数	51か所 (新石川地区のみ)	180か所 ・新石川地区 56 ・美しが丘地区 73 ・あざみ野地区 51	195か所 ・新石川地区 59 ・美しが丘地区 74 ・あざみ野地区 62
運賃	大人300円、小児150円	大人300円、小児150円	大人400円、小児200円
外出促進施策	交通チケット※ (1回分の運賃が無料)	交通チケット※ (1回分の運賃が無料)	交通チケット※ (1回分の運賃が半額)
その他			<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通チケットのデジタル化(アプリ) ・ 協賛金獲得施策 ・ 新規利用者獲得キャンペーン施策
延べ利用者数 (エリア合計)	628人 (平均_約20人/日)	14,114人 (平均_約94人/日)	7,174人 (平均_約57人/日)

※実証実験と連携する生活サービスの施設等のご利用者に提供

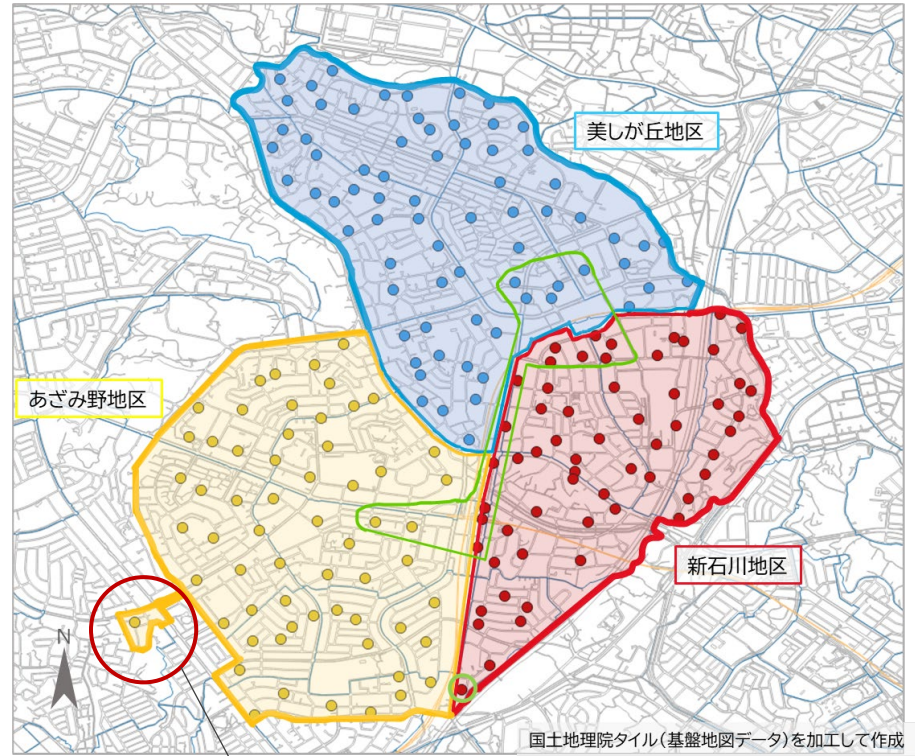
1. (参考)今年度の取組(概要)

- 運行時間、曜日の変更、運賃の変更(プランの新設)等により収支改善を図る。
- 敬老パス等の新たな割引の適用、乗降スポットの追加等で利便性向上を図る。

項目	内容
運行主体	あおばGO! 実証実験協議会
運行事業者	神奈川都市交通株式会社
事業許可	道路運送法第21条(一般乗合旅客自動車運送)
運行形態	区域運行によるオンデマンド交通
運行場所	青葉区 新石川1-4丁目、美しが丘1-5丁目、あざみ野1-4丁目、あざみ野南1-4丁目、荏田北3丁目、 大場町(一部)
実施期間	2025年11月4日(火)~2026年9月11日(金)
運行時間	月~金の9時~19時
運賃	<ul style="list-style-type: none"> • エリア内運賃:大人500円、小人200円(敬老パスをお持ちの方250円、福祉パス、特別乗車券をお持ちの方は無料) (エリア跨ぎ) どのエリアからもエリアを跨ぐことのできる範囲を継続して設定。その場合においては、大人800円、小人400円。 • 複数名同時乗車用運賃:2人目以降の運賃半額 • 定期券 大人12,000円、小人6,000円(月単位)
運行車両	神奈川都市交通:ワゴン型車両2台(定員6名)、小型ワゴン型車両3台(定員4名)※運行エリア毎に実質的に1台の運行になるようスケジュール

【運行エリア図】

- 昨年度に続き3地区で運行
- あざみ野地区に、大場地域ケアプラザを乗降スポットとして新規追加(合計196か所)

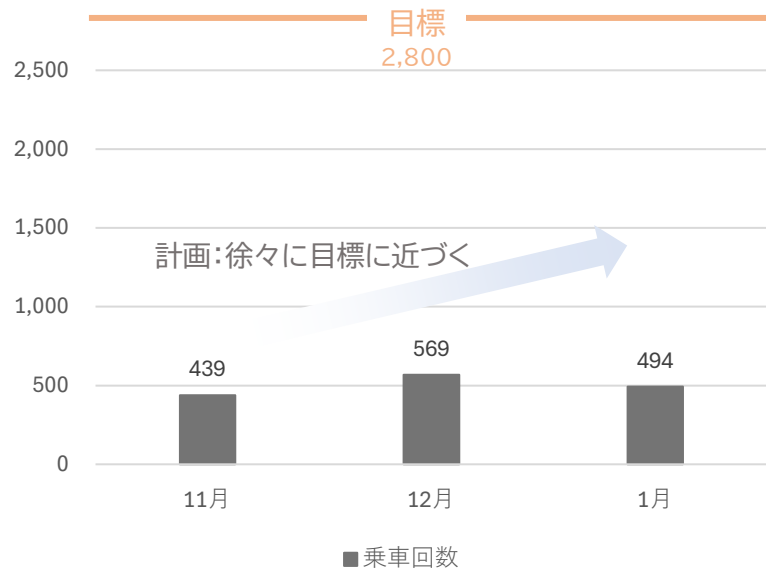


新設の追加乗降スポット(大場地域ケアプラザ)

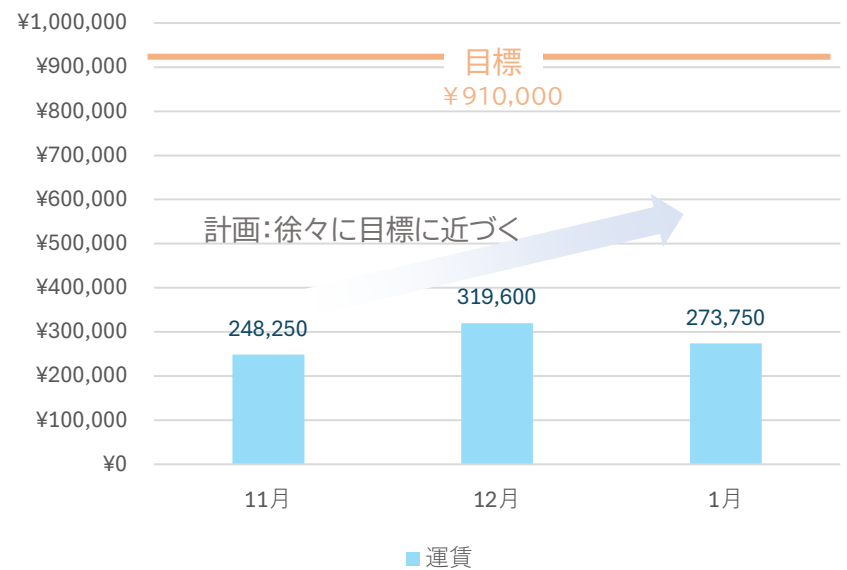
1. あおばGO!の運行状況(11月～1月)

利用回数及び運賃は横ばいの傾向。目標に近づけていない。

乗車回数(11月～1月)



運賃収入(11月～1月)



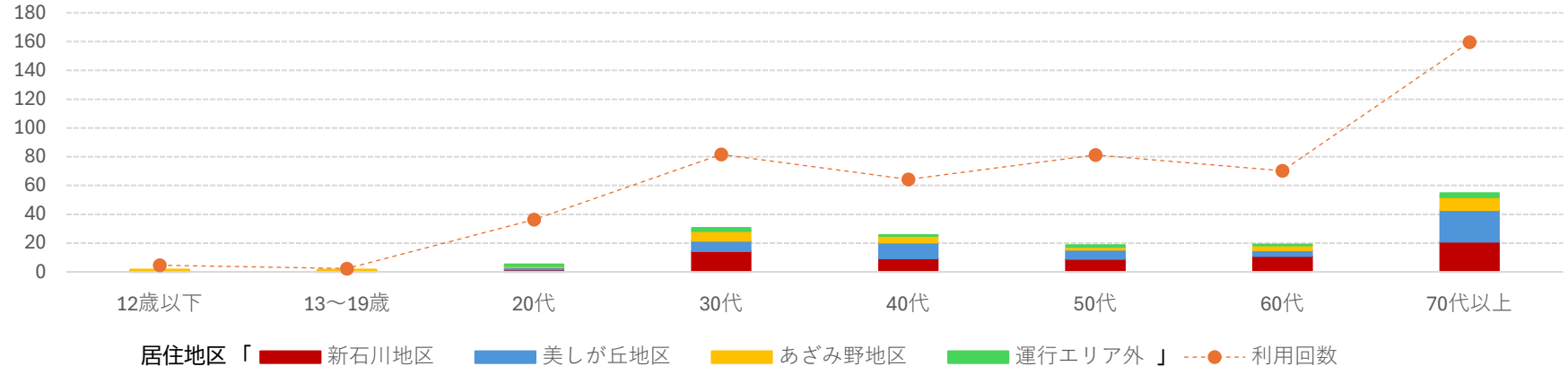
【上記以外の利用状況関連数値】	11月	12月	1月
ユニーク数 (予約者のID)	143	179	150
累計乗車人数	562	724	639
敬老パス累計利用回数	110	165	130
子育て(未就学児が同乗した乗車)累計利用回数	45	46	55

1. (参考)あおばGO!の利用状況(11月~1月)

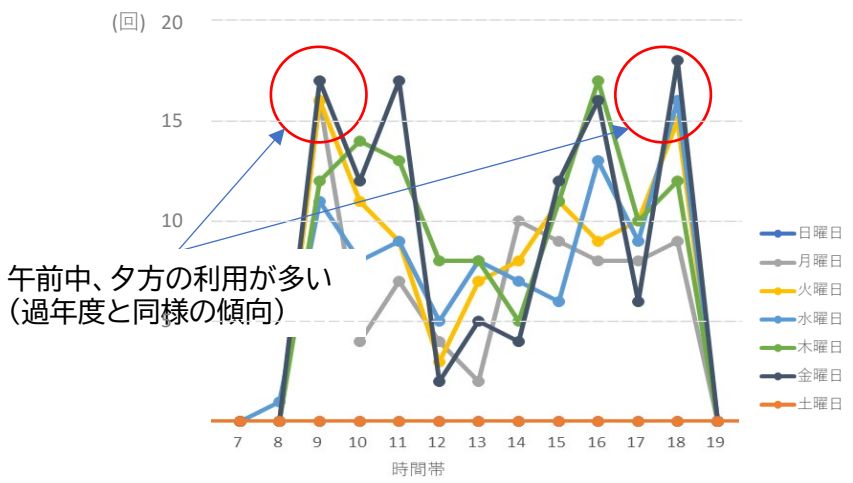
- 昨年度比で、70代以上の利用回数及び利用者数の比率※が大きい。
- 利用傾向(利用の時間帯や移動の流れ)は、過年度の取組と同様の傾向が続く。

※参考__70代以上人数構成比率 2025年度:**34%**、2024年度:15%

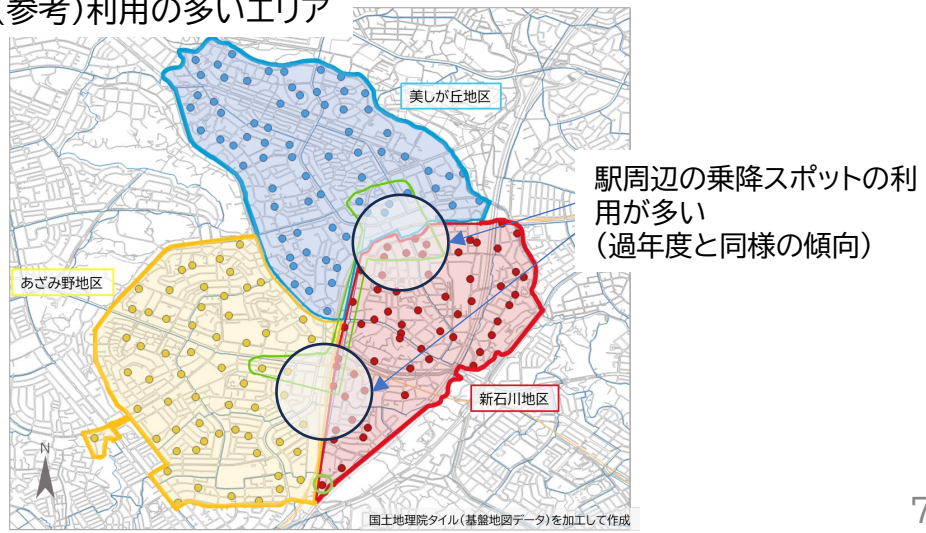
年代別ユニーク数と利用回数(11月~1月の平均)



(参考)利用の時間帯__1月実績



(参考)利用の多いエリア



1. (参考)周知・認知等の取組※(10月～1月)

※これらの取組は2月以降も継続

- ・ 対面での案内で「知ってもらう」取組に重点を置いて実施(8つの新規取組追加、対面の対応件数**24**件)。
- ・ 主なターゲットとなる子育てや高齢者に特化したイベントへの参加、周知も実施。

■全世代向けの施策 ___は、今回での新たな取組

施策・イベント名	実施内容	実施回数(10～1月)
地域ケアプラザ登録会 (対面)	利用登録支援	10
青葉区民祭りへの参加 (対面)	チラシ配布・ 利用登録支援	1
<u>かやのきフェスティバルへのブース出展 (対面)</u>		1
<u>山内地区センター祭りへのブース出展 (対面)</u>		1
山内地域回覧板による周知	チラシ配布	2
パマトコ(横浜市子育て支援アプリ)でのサービス情報配信	サービス情報発信	1
<u>ローカルラジオ・ケーブルテレビを通じての情報発信</u>	サービス情報発信	1(それぞれ)

■子育て世代向けのイベント

施策・イベント名	実施内容	実施回数(10月～1月)
<u>Aonico広場でのサービス周知 (対面)</u>	チラシ配布・ 利用登録支援	2
<u>子供会でのサービス周知 (対面)</u>	チラシ配布・ 利用登録支援	2
<u>スマイルファミリー(キッズスペース)でのサービス周知 (対面)</u>	チラシ配布・ 利用登録支援	4

■高齢者向けのイベント

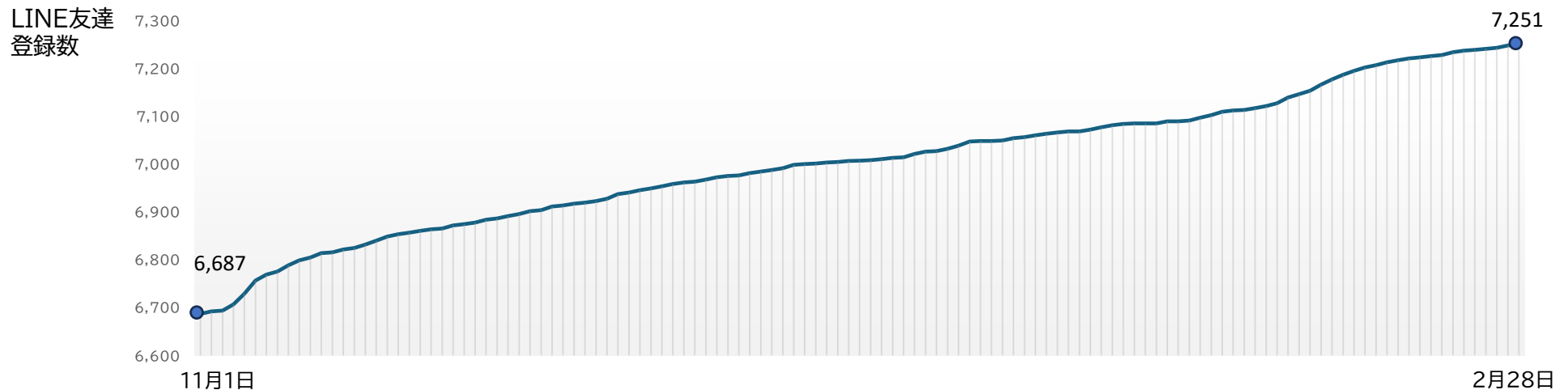
施策・イベント名	実施内容	実施回数(10月～1月)
<u>介護・認知症予防集会 (対面)</u>	チラシ配布・ 利用登録支援	2

1. (参考)周知・認知等の取組(10月～1月) 効果や反応

- LINEの友達登録状況からは、徐々に認知が拡大※していると推測。

※月平均100名程度で増加。2月末日時点で、7,251名

【参考】LINEへの友達登録状況(11月～2月末まで)



➤ 利用者からの声

- 子育て世代からの声
 - ・ ちょうど子供の習い事で使える
 - ・ たまに使うことがある
 - ・ 便利そう
- 高齢者(70歳以上)からの声
 - ・ 免許返納考えているので、つかってみる
 - ・ ここ最近坂がきつくなってきたのでありがたい
 - ・ アプリよりも電話のほうが楽
- 認知等に関する声
 - ・ 今回初めて知った。
 - ・ 聞いたことはあった。
 - ・ 今回も使っている。
- その他(エリアや施設関係者)に関しての声
 - ・ (利用シーンが)エリアの外
 - ・ 近い距離でもエリア跨ぎになってしまうので(料金的に)使いにくい
 - ・ (施設関係者)生徒が通ってくる手段に良いとおもう。

2. 運行車両台数の変更について

2.(参考)事業収支の改善検討について

・ 収入面、費用面の検討・対応状況。影響や実現の対応観点から、車両台数の変更を実施予定。

【対応・検討状況について】

収入面	施策内容	対応・検討の状況	備考等
利用回数の増加	周知活動による認知拡大	<ul style="list-style-type: none"> ① 対面を含んだ地域住民への周知活動は継続 ② 新たなチャネルの開拓については、引き続き検討～取組の実施を継続 	予算的に許容な範囲で実施、継続していく
	運賃の値下げ (エリア跨ぎの考え方変更含む)	<ul style="list-style-type: none"> ① 交通チケットによる運賃割引(1回無料)施策の実施(2月限定) ② 実質的な値下げについては、収入や既存交通への影響、本格運行を見据えた実効性等。協議会内での事前検討。(今後検討するかを含め協議内で確認予定) 	
	エリアの拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・ エリア拡大要望は住民からの声として一部有(駅から離れている箇所など)。既存交通影響等も含め協議会内での検討が必要(今後検討するかを含め協議内で確認予定) 	
運賃以外の収入の確保	協賛金の確保	<ul style="list-style-type: none"> ① 車体広告として新たな取組を実施(3月～) ② 昨年度同様の実施に向けた調整を継続対応中 	継続対応
費用面	施策内容	対応・検討の状況	備考等
車両の運行費用の削減	曜日や時間の変更	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者減につながる可能性もあるため、慎重に検討する必要がある。これまでの利用状況を振り返りの効果や実現製についての検討を今後予定。 	
	車両台数の変更	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者へのサービス性を大きく損なわず、1台減らし2台運行にした場合でも、現状の予約数への対応は可能と判断。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者への影響やシステムの変更項目が少なく、実現性が高い。

2.(参考)運行車両台数変更にもつれた事前シミュレーション

- 車両台数を変更(少なく)した場合のシミュレーションを実施
 - ✓ 12月実績に対して、2台運行なら実績状況と同等の結果。
 - ✓ 1台だと利用者観点でのサービス性が著しく低下。

【主なシミュレーション条件】

	パターン①	パターン②	パターン③	パターン④
車両台数	定員6名×2台	定員6名×1台 定員4名×1台	定員6名×1台	定員4名×1台
エリア	担当エリアなし(3エリアどこでも走行可) <small>※現状は、1号車は新石川エリアといったように走行可能なエリアを決めています。</small>			
その他	休憩時間や道路事情等は考慮されていません。			

【シミュレーション結果】

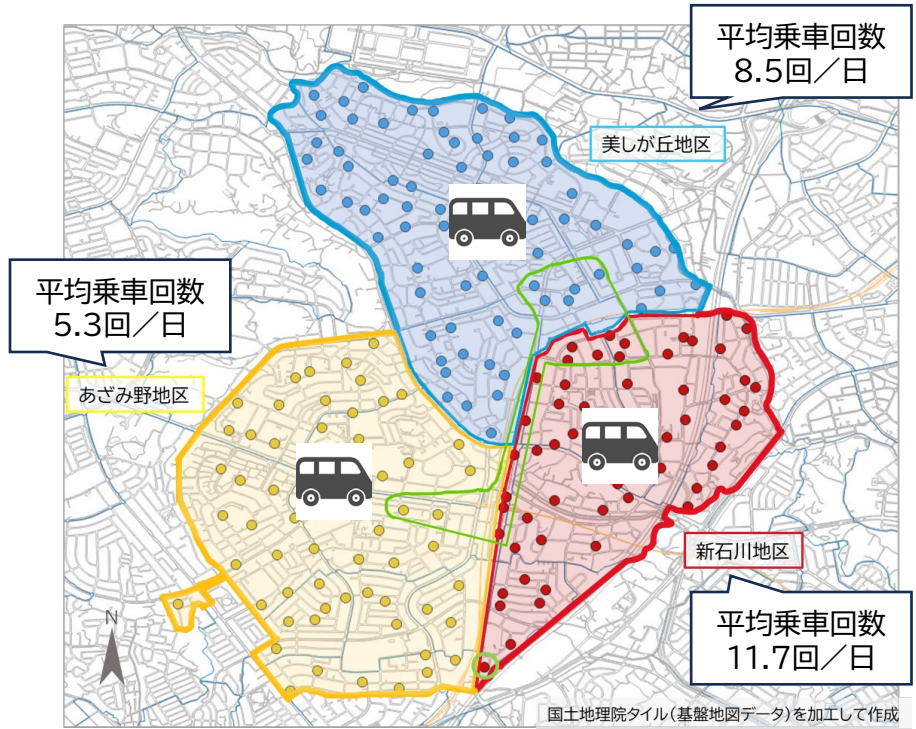
	実績(12月)	パターン①	パターン②	パターン③	パターン④
利用回数	572	572	572	568*	568*
乗車希望時刻と乗車時刻の差(10分未満)	432	491	493	352	349
乗車希望時刻と乗車時刻の差(5分未満)	317	426	414	293	292
乗車希望時刻と乗車時刻の差(20分より大きい遅れ)	11	0	0	41	44
乗合数	48	56	52	94	90

※1台だと、12月実績相当のデマンドを対応できず利用回数が減少

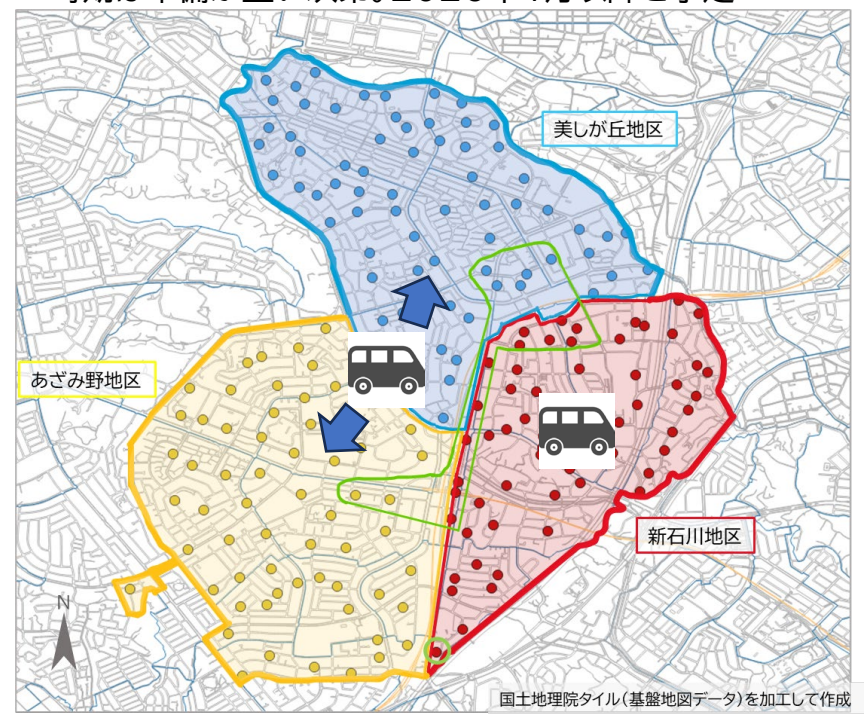
2. 運行車両台数の変更(3台→2台)

- 事業収支改善のため、運行車両数を減らした運行の実施。
- 利用者へのサービス性観点(希望通りに予約が取れない等)は、一層の注意を払う。

【現状】
・各地区を1台ずつ担当



【変更イメージ】
・相対的に利用回数が少ない美しが丘地区・あざみ野地区を1台でカバー
・時期は準備が整い次第。2026年4月以降を予定

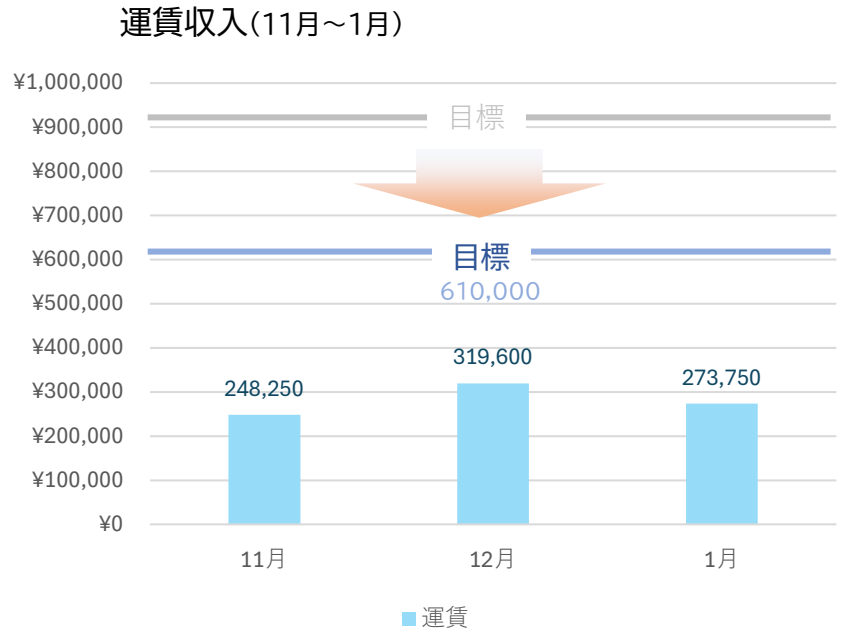
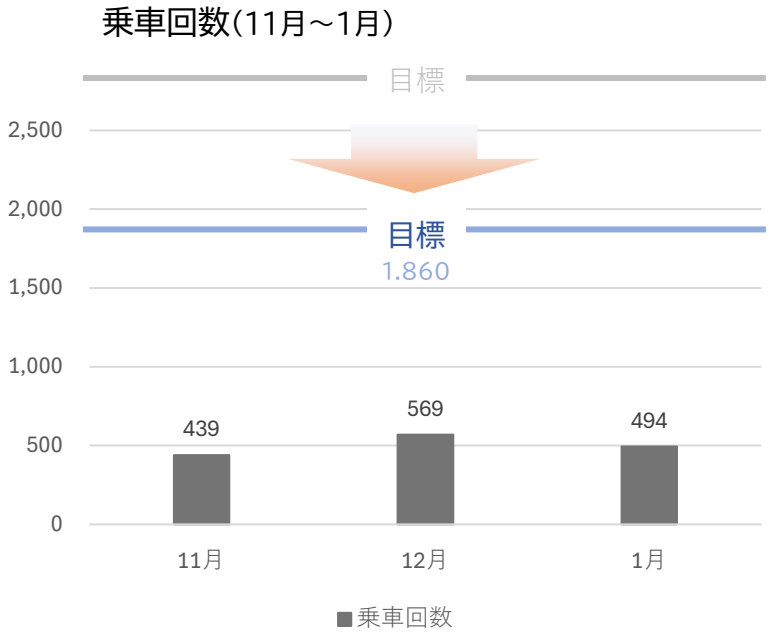


2. 車両台数見直しによる目標の変更※

※施策の進捗状況や運行経費の変更等を考慮し今後再検討を予定

- 車両台数の見直しで運行経費が減少。乗車回数・運賃収入の目標が下がる。
- 利用者へのサービス性の影響を確認しつつ、利用回数の増加のための取組は継続。

● 11月～1月の実績(再掲)で例示



2.運行車両台数変更に向けたスケジュール案

利用者には、事前案内・説明を自治会を通じて実施する他、LINE等でも案内を予定。

2月	3月			4月					
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
<ul style="list-style-type: none"> ● 協議会内での確認 □ 地域住民へ説明 ● 神奈川都市交通と確認 									
							<ul style="list-style-type: none"> □ 地域公共交通会議 (3/25) 		
				<ul style="list-style-type: none"> ● 実施に向けた準備 配車システム、アプリの設定変更、ドライバーのシフト調整など 					
	<ul style="list-style-type: none"> ● 周知活動による認知拡大、運賃の値下げ・エリアの拡大検討、協賛金確保など収支改善に向けた取組(継続) 								

●は、対応済
□は、対応中、またはこれから対応を予定している事項

鶴見区馬場・上の宮・獅子ヶ谷地区 「のるーとTSURUMI」実証運行における 運行計画の変更について

鶴見区馬場・上の宮・獅子ヶ谷地区における
オンデマンド実証実験共創協議会

趣旨・取組の経緯

趣旨

横浜市鶴見区馬場・上の宮・獅子ヶ谷地区で運行しているオンデマンドバス「のるーとTSURUMI」は令和7年8月から実証運行を実施しています。

このたび、地域からの要望や利用状況を踏まえ、現行の運行区域に隣接する一部区域を運行区域に追加いたしたく協議いたします。

取組の経緯

令和6年春	臨港バスにて鶴見区内でのオンデマンドバス運行計画を検討→横浜市へ提案
令和6年11月	運行区域内の自治会町内会へ計画説明
令和6年12月	横浜市地域公共交通会議にて事業実施について協議
令和7年3月	事業認可申請（一般乗合旅客自動車運送事業（区域運行））
令和7年5月	事業認可
令和7年8月	実証運行開始

現在の運行概要

項目	内容
運行主体	鶴見区馬場・上の宮・獅子ヶ谷地区における オンデマンド実証実験共創協議会 代表幹事：川崎鶴見臨港バス株式会社
事業許可	道路運送法第4条許可による乗合旅客運送
運行形態	予約による乗合送迎サービス (ミーティングポイント型オンデマンドバス)
運行期間	令和7年8月18日～(令和8年4月以降継続)
運行日	日曜日を除く毎日 ※年末年始期間は運休予定
運行時間	8時00分～19時00分
運行台数	2台
予約方法	専用スマートフォンアプリ、LINE 電話(運行時間中受付 月～土 8:00～19:00)

項目	内容
運行車両	ワゴン車タイプ(乗車定員8名) 下図参照
運行区域	横浜市鶴見区馬場・上の宮・獅子ヶ谷 及び菊名駅等(次頁参照)
運賃	大人 500円 小人 250円 敬老パス提示で250円 福祉パス・特別乗車証提示で無料



▲運行車両(日産 キャラバン)

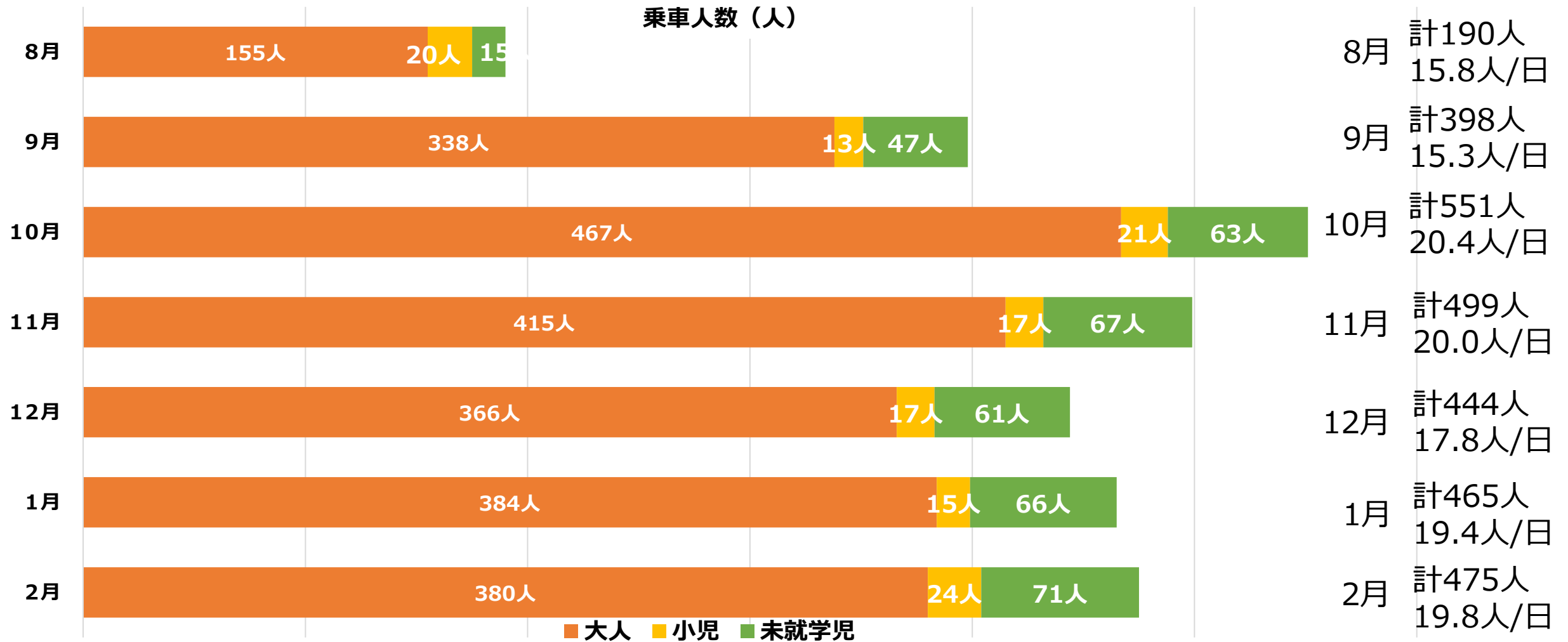
現在の運行区域・乗降ポイント



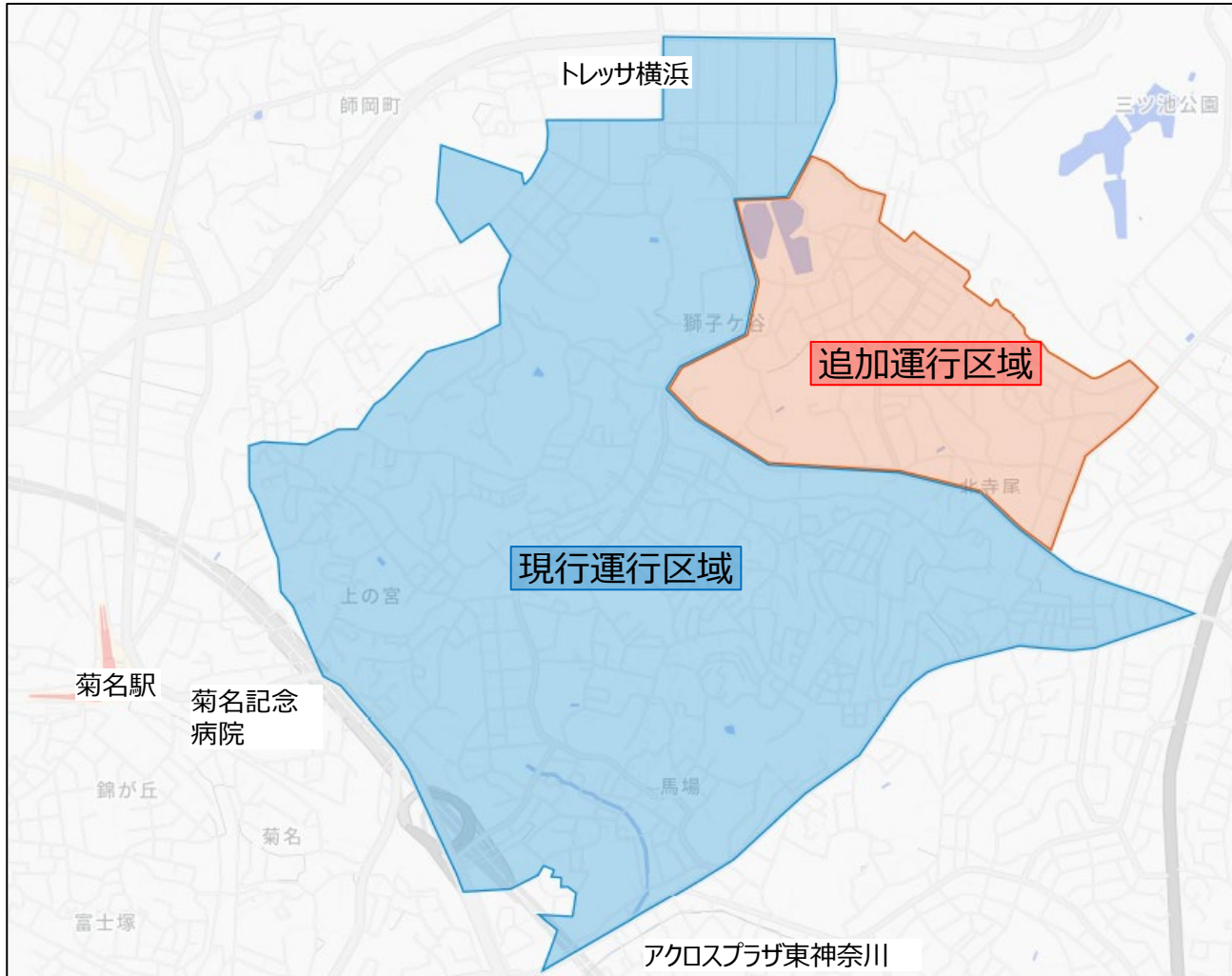
乗降場

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| ① 駒岡車庫バス停【川崎鶴見臨港バス(株)鶴見営業所】 | ⑩ 馬場四丁目公園 |
| ② トレッサ横浜 | ⑪ 馬場第一公園 |
| ③ 池の下バス停 | ⑫ 馬場第一町内会掲示板 |
| ④ みその公園(横溝屋敷) | ⑬ 渋沢金井公園 |
| ⑤ 特別養護老人ホームやまゆりホーム | ⑭ 北寺尾渋沢公園 |
| ⑥ 本覚寺 | ⑮ 横浜北寺尾郵便局 |
| ⑦ 獅子ヶ谷市民の森 灰ヶ久保広場入口 | ⑯ 横濱北寺尾郵便局 |
| ⑧ 獅子ヶ谷バス停【クリエイトS・D鶴見北寺尾店】 | ⑰ 八幡神社 |
| ⑨ 宗泉寺 | ⑱ 馬場町第二自治会掲示板 |
| ⑫ 馬場第一町内会掲示板 | ⑲ 馬場町第二自治会掲示板 |
| ⑬ 渋沢金井公園 | ⑳ かに山公園 |
| ⑭ 北寺尾渋沢公園 | ㉑ 薬樹薬局 馬場 |
| ⑮ 横浜北寺尾郵便局 | ㉒ 横浜市馬場地域ケアプラザ |
| ⑯ 横濱北寺尾郵便局 | ㉓ 横浜馬場郵便局 |
| ⑰ 八幡神社 | ㉔ 馬場赤門公園 |
| ⑱ 馬場町第二自治会掲示板 | ㉕ 馬場七丁目バス停 |
| ⑲ 馬場町第二自治会掲示板 | ㉖ 馬場町南部自治会掲示板 |
| ⑳ かに山公園 | ㉗ 建功寺 |
| ㉑ 薬樹薬局 馬場 | ㉘ アクロスプラザ東神奈川 |
| ㉒ 横浜市馬場地域ケアプラザ | ㉙ 菊名記念病院 |
| ㉓ 横浜馬場郵便局 | ㉚ 菊名駅 |
| ㉔ 馬場赤門公園 | |
| ㉕ 馬場七丁目バス停 | |
| ㉖ 馬場町南部自治会掲示板 | |
| ㉗ 建功寺 | |
| ㉘ アクロスプラザ東神奈川 | |
| ㉙ 菊名記念病院 | |
| ㉚ 菊名駅 | |

利用者数の推移



運行区域の追加



○現行運行区域

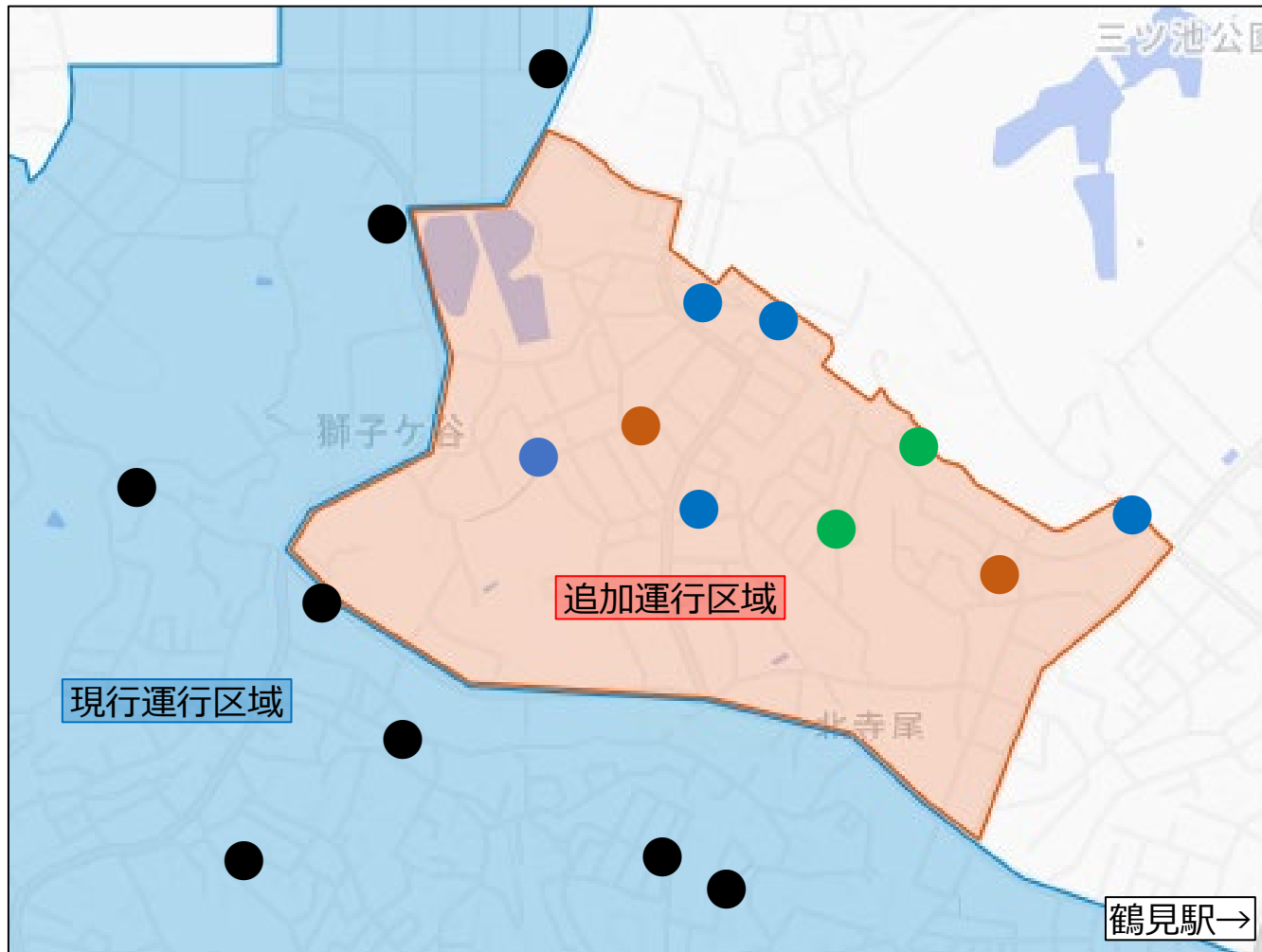
- ・運行面積 約2.7km²
- ・地区人口 約33,000人
- ・世帯数 約14,000世帯
- ・乗降ポイント数 30か所
(内区域外ポイント4か所)

●追加運行区域

駒岡一丁目・獅子ヶ谷一丁目・北寺尾三丁目・北寺尾四丁目・北寺尾五丁目の一部

- ・運行面積 約0.6km²
- ・地区人口 約8,000人
- ・世帯数 約3,200世帯

乗降ポイント設置予定箇所

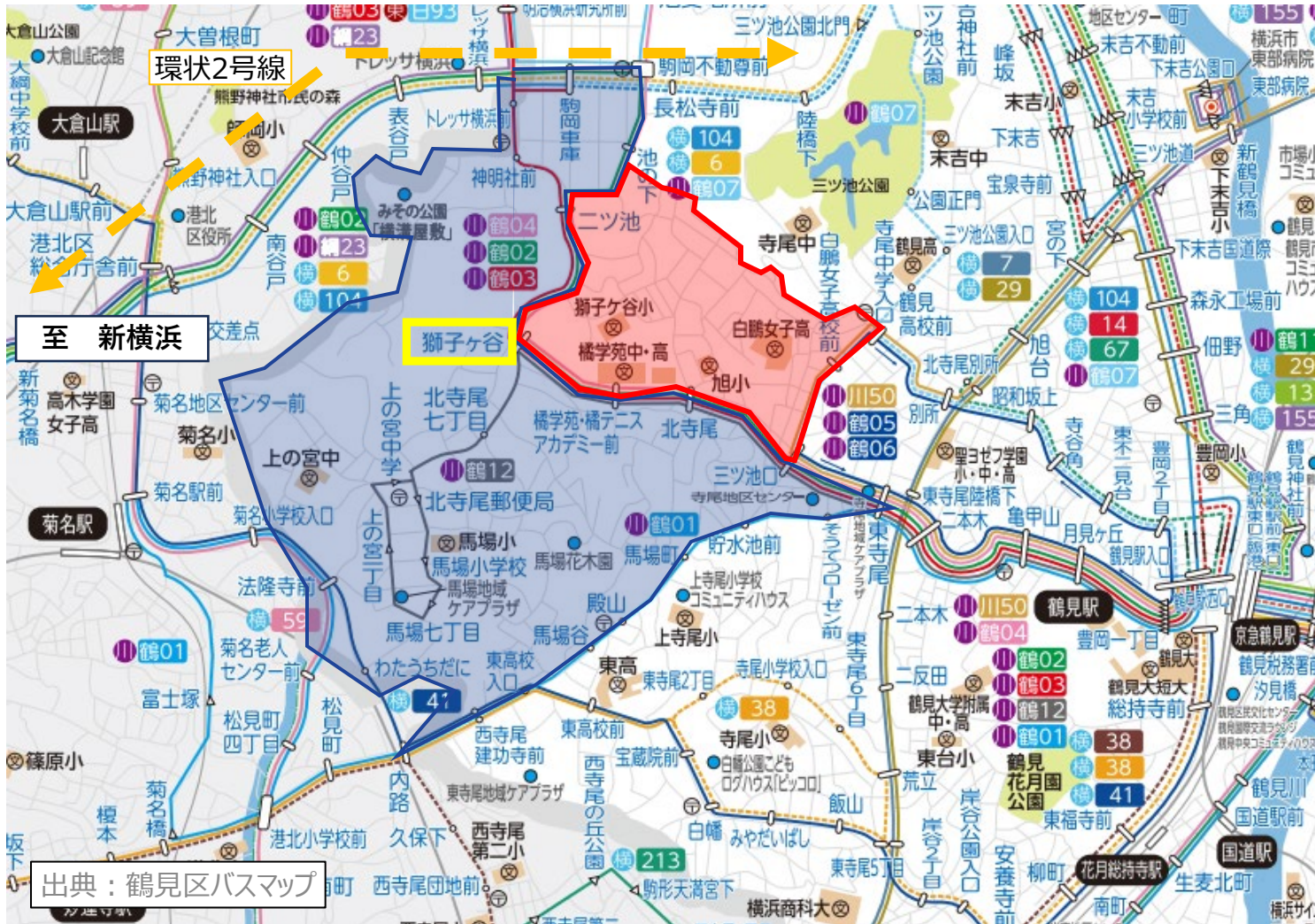


凡例

● 5	自治会館・自治会掲示板
● 2	病院・クリニック
● 2	公園
●	既設乗降ポイント

※乗降ポイントは調整中のため変更が生じる可能性があります。

追加運行区域の概要（周辺バス路線）

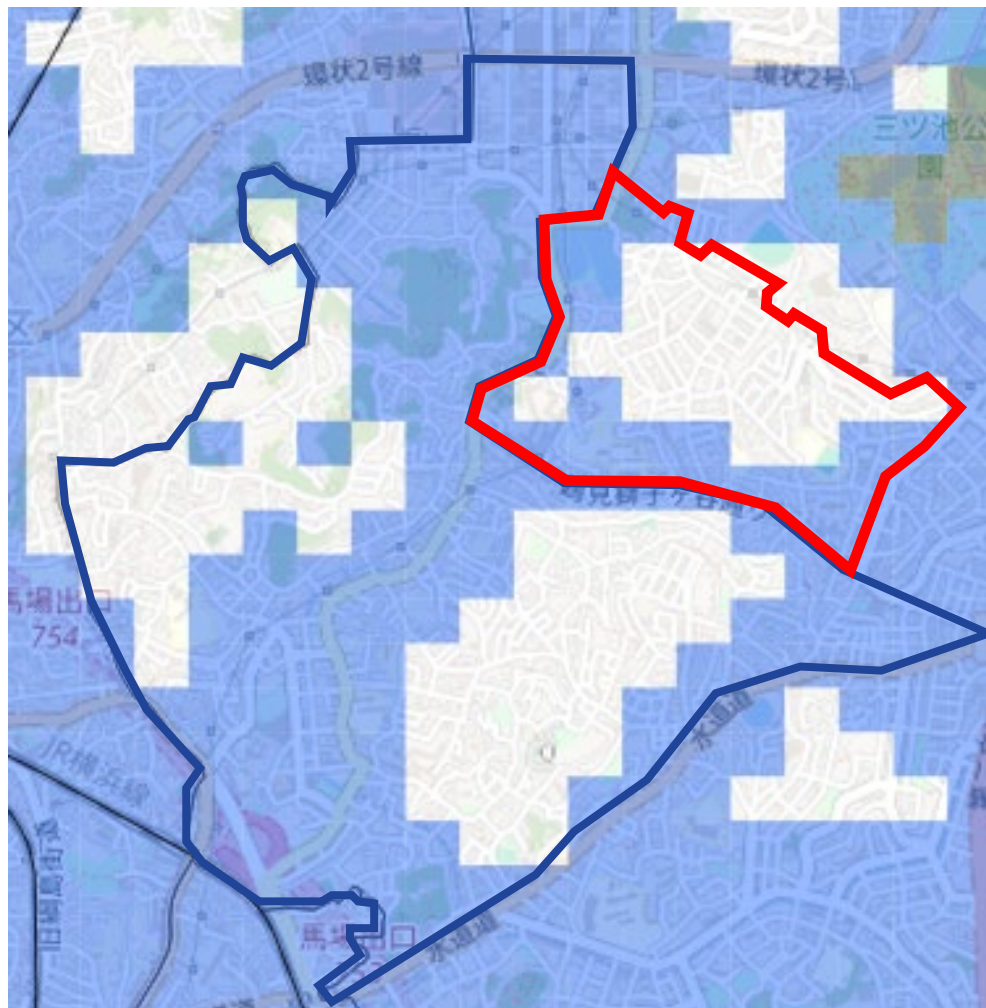


- ・近隣バス停からは鶴見駅、新横浜駅、新綱島駅等に接続。
- ・環状2号線では横浜市交通局（6・104）、新綱島駅方面では一部、東急バス（日93）が運行。
- ・拡大する区域に接する鶴見獅子ヶ谷通（獅子ヶ谷バス停）では、川崎鶴見臨港バスが運行。

- <参考>「獅子ヶ谷」バス停、平日ダイヤ
- ・鶴見駅西口行（鶴02・鶴03・鶴04・鶴12合計）
350本 約20.5本/時
 - ・鶴02 新横浜駅行 58本 約3.4本/時
 - ・鶴03 新綱島駅行 110本 約6.5本/時
 - ・鶴04 新川崎交通広場行 31本 約1.8本/時
 - ・鶴12 上の宮一丁目 46本 約2.7本/時

出典：鶴見区バスマップ

追加運行区域の概要（公共交通圏域）



凡例	
—	現行の運行区域
—	追加運行区域
■	公共交通圏域
□	公共交通圏域外

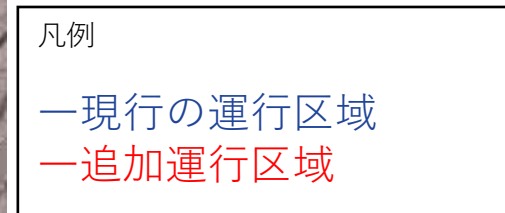
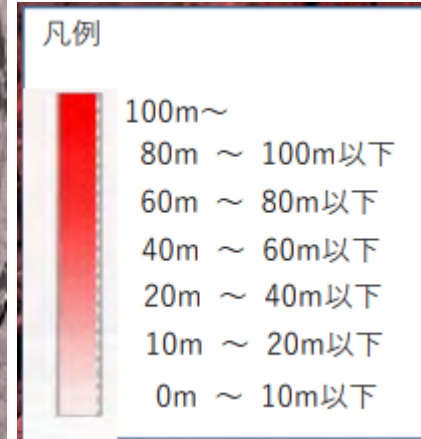
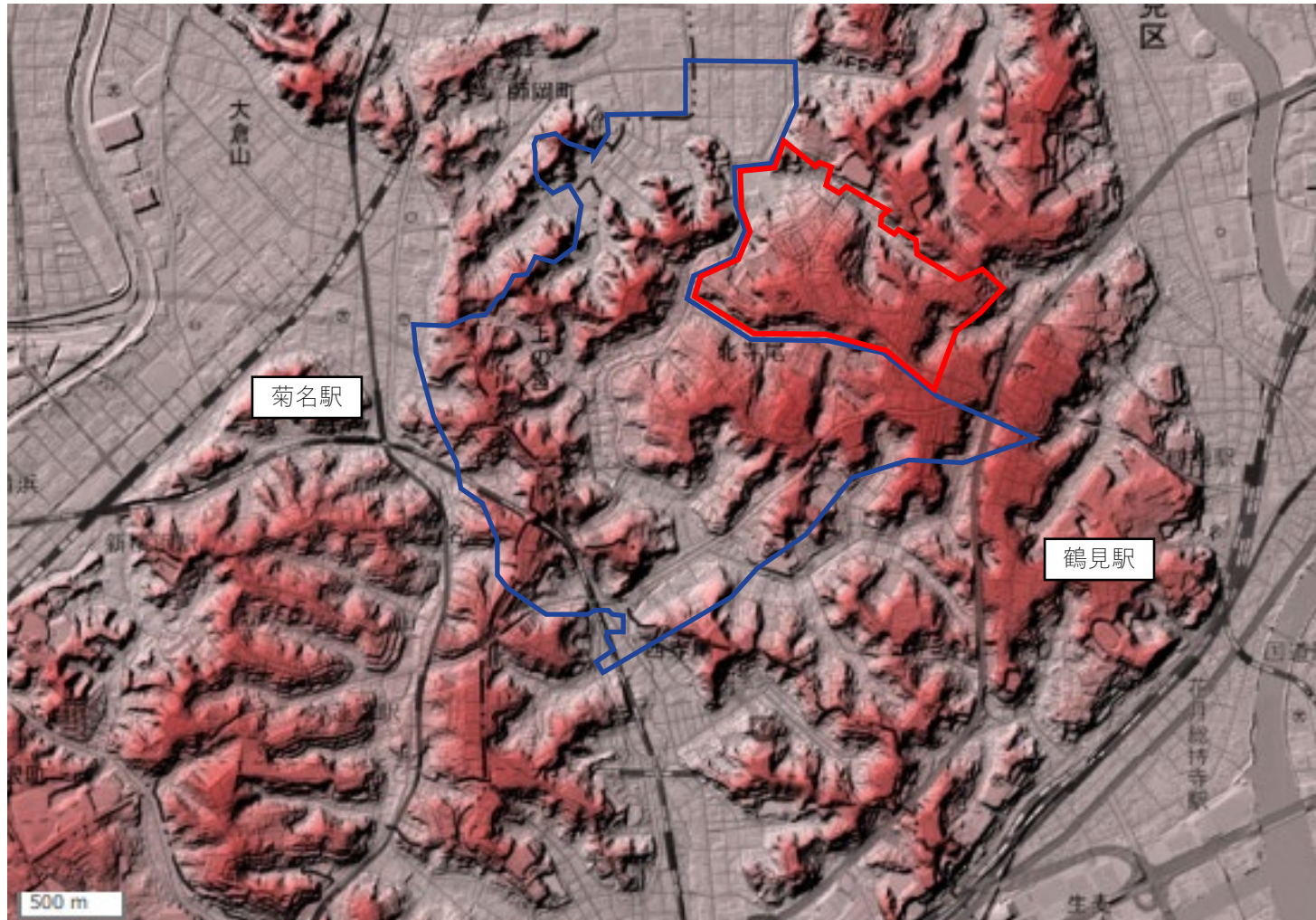
公共交通圏域

鉄道駅の徒歩圏域：800m

バス停の徒歩圏域：300m

運行区域を追加することで、公共交通圏域外（獅子ヶ谷地区）をカバーする

追加運行区域の概要（地区の標高）



追加運行区域の高低差は約30~40m

運行区域の拡大について

拡大する区域の現状（獅子ヶ谷地区）

- ・路線バスが走行する鶴見獅子ヶ谷通りに接しており、路線バス以外の公共交通の選択肢が少ない。
- ・起伏が多く徒歩、自転車の移動は困難である。
- ・狭隘道路も存在し、路線バスでの運行には制限がある。

運行区域拡大の理由

- ・地域住民から区域拡大の要望があり、菊名駅アクセスや買物等の新たな需要が見込まれる。
- ・これまでの運行実績から、現行の運行体制で区域拡大に対応可能であることを確認できた。

運行区域の拡大について

運行区域拡大までの想定スケジュール

令和8年3月	地域公共交通会議での協議 自治会町内会との協議（乗降ポイントの設置位置）
令和8年4月	現行の運行内容で運行継続 運行区域拡大についての事業認可申請 地域住民へのオンデマンドバス運行案内、利用説明会の開催
令和8年夏頃	運行区域を拡大しての運行スタート

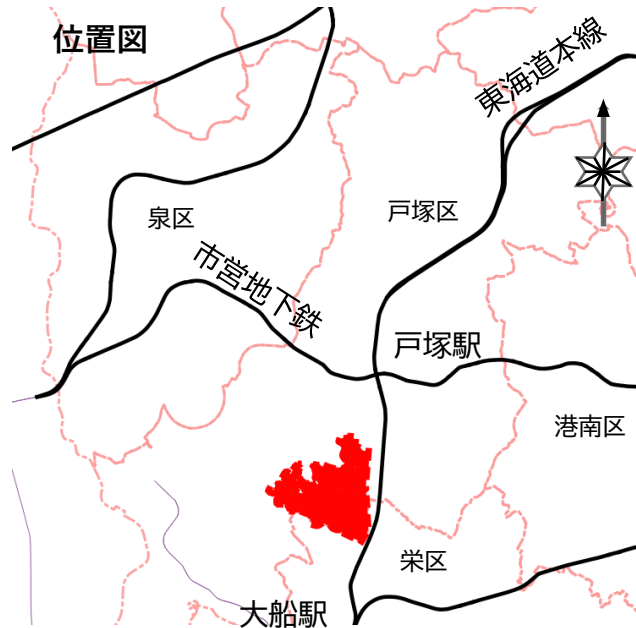
戸塚区戸塚町（南側）地区における ワゴン型車両による実証運行について

横浜市 都市整備局 地域交通推進課

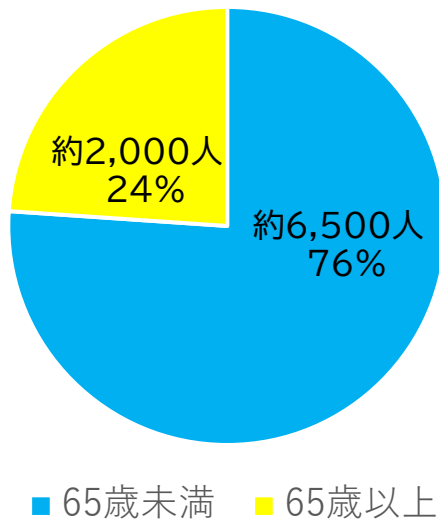
地区の概況

位置図・人口・用途地域

位置図



対象地域の人口




用途地域図



- ・戸塚駅南約2kmに位置した、面積約1.35km²の区域です。
- ・世帯数約3,500世帯、人口約8,500人、高齢化率約24%
- ・低層住居専用地域、中高層住居専用地域、住居地域、工業地域及び、市街化調整区域が混在しています。

地区の概況 土地利用

- ・主な土地利用は、低層住居を中心とする地域と、中高層住宅や商業施設などが混在する地域である。
- ・地区内及び縁辺部には工場から転換された大規模な集合住宅が立地している。
- ・バス路線沿線に商業施設やスーパーマーケットが立地している。（ライズモール（食品館あおば戸塚町店）・やまか南戸塚店）
- ・地域内に平成横浜病院や南戸塚地域ケアプラザが立地している。

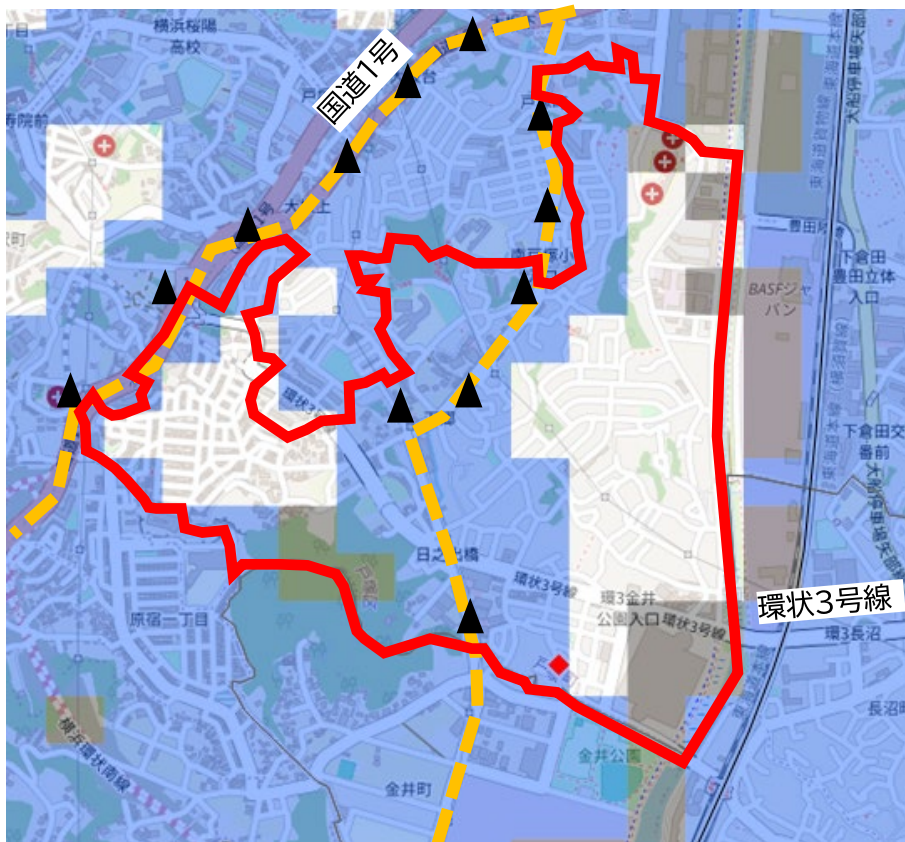
 検討自治会エリア



地区の概況

バス路線状況と公共交通圏域

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA



- ・戸塚～大船を結ぶバス路線(対象地区の中央)、戸塚～藤沢などを結ぶ複数のバス路線(対象地区の西側、国道1号)を神奈川中央交通(株)が運行している。
- ・戸塚と大船を結ぶ路線は日中1時間あたり3便、国道1号を走る路線は日中1時間あたり8便運行している。
- ・検討エリアには、公共交通圏域外が2箇所含まれている。

- バス路線(神奈中)
- ▲ バス停(神奈中)
- 検討自治会エリア
- 公共交通圏域

地区の概況

標高図



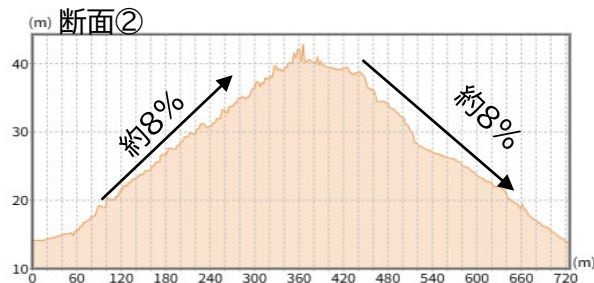
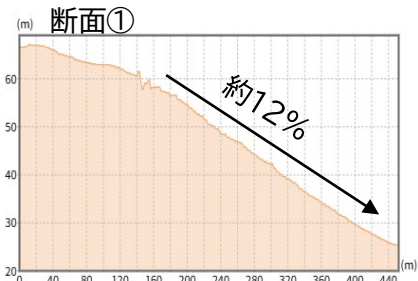
地理院タイル (標高タイル(基盤地図情報数値標高モデル))を加工して作成

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

- ・断面①においては、最寄りのバス通り(国道1号)との高低差が最大約40mとなっている。
- ・断面②においては、最寄りのバス通り(市道深谷第342号線)との高低差が最大約30mとなっている。
- ・高低差が大きく、移動が困難であるとの声がある。
- ・国道1号には戸塚駅方面へ向かうバスが多く運行しているが、対象地区から最寄りのバス停留所へ行くには坂を登り、さらに歩道橋を渡る必要があり、徒歩での移動の負担が大きい状況となっている。



- R5.1 郷和台自治会から戸塚区役所に、地域の移動手段の確保について相談
 - ・商業施設の無料送迎バスのルート変更相談(R5.6～)
 - ⇒収支の関係で変更できないとの回答(R5.8)
 - ・神奈川中央交通(株)のバス路線の一部便における迂回(経路変更)について相談(R5.7～)
 - ⇒交差点形状や運行距離等の課題があるため、対応は困難であるとの回答(R6.5回答)
- R6.5 郷和台自治会から戸塚区役所に、地域公共交通の導入について相談があり、検討を開始
 - ⇒ 需要規模に課題があるため、郷和台自治会単独での検討は断念
- R7.1 令和7年度都市整備局予算概要において、新規取組地区(プッシュ型支援地区)に位置付け
- R7.2 郷和台自治会、戸塚和田町内会、下郷町内会、賀寿団地自治会で改めて地域交通の検討を開始
- R7.4 「横浜市みんなのおでかけ交通事業」開始
- R7.5 移動動向アンケート調査の実施
- R7.11 事業者募集⇒日本交通横浜(株)に決定

移動動向アンケート調査結果

実施概要

- ・実施時期: 令和7年5月
- ・対象範囲: 戸塚和田、郷和台、下郷、賀寿団地、他地区内のマンションの自治会加入世帯(約2,100世帯)
- ・回収: 約2,700件(うち65歳以上約1,000件)
- ・地区内約3,500世帯の約60%の世帯が対象

日常の主な外出先と1日当たりの利用人数

外出先	全年齢	うち65歳以上
戸塚駅周辺	1,539	519
ライズモール(食品館あおば戸塚町店)★	315	176
マルエツ戸塚大坂下★	74	43
やまか南戸塚店★	55	34
クリエイトS・D戸塚下郷★	53	26
ライフコーナン戸塚汲沢店★	37	22
平成横浜病院	24	19

・外出先の多くは商業施設などが集中している **駅周辺** や **商業施設** となっている。

★商業施設

運行ルート(案)の考え方

検討エリアにお住まいの方の移動利便性を高め、外出を促進することで、健康増進や地域交流の活性化につなげるとともに、継続的な運行を目指し、需要の多い外出先と対象地区を結ぶ路線とする。

1 対象地区と戸塚駅を結ぶ路線とする。

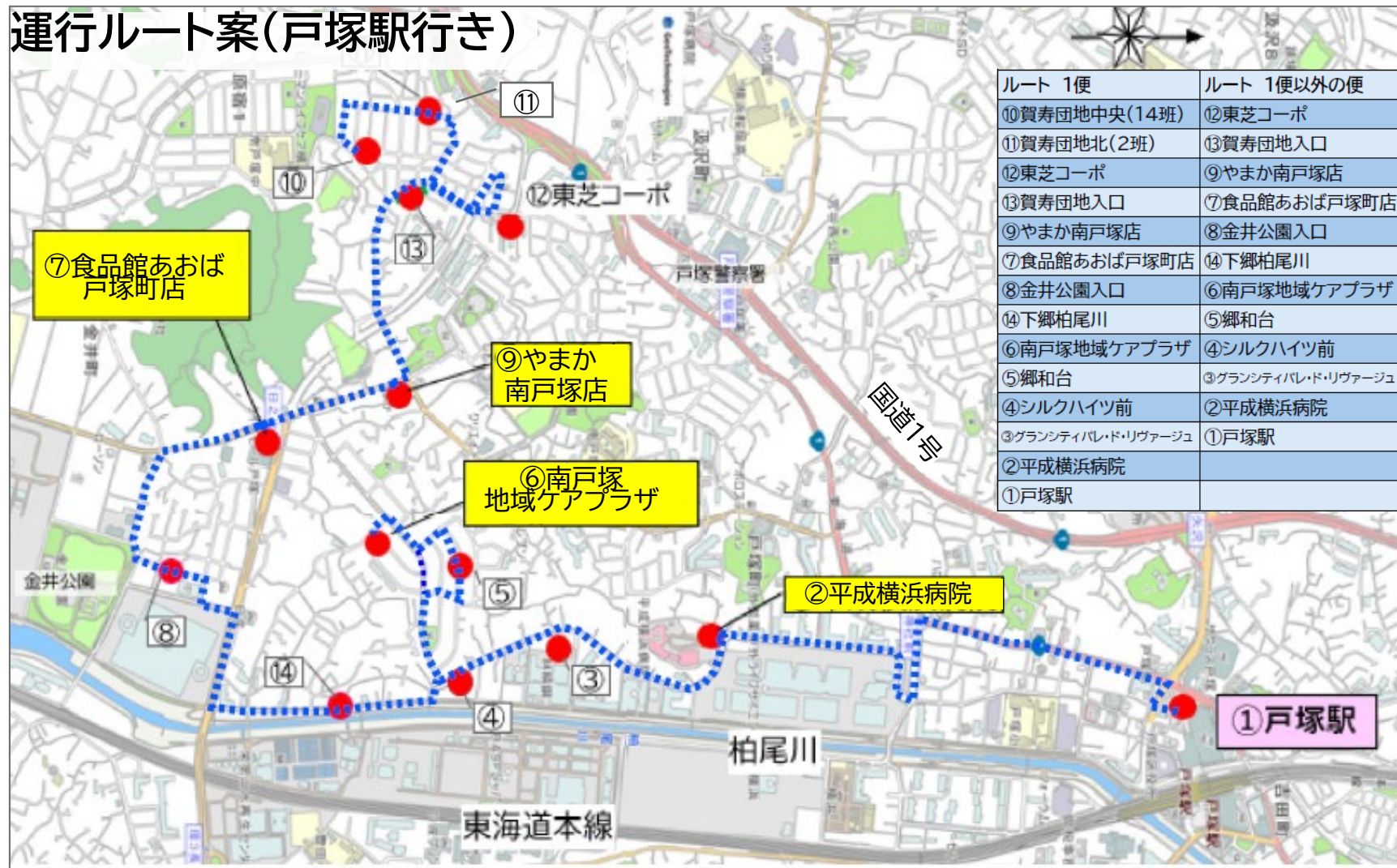
2 対象地区と戸塚駅の中間に位置する商業施設を経由する。

⇒ライズモール（食品館あおば戸塚町店）、やまか南戸塚店

3 ルート周辺の医療、福祉施設を経由する。

⇒南戸塚地域ケアプラザ、平成横浜病院

運行ルート案(戸塚駅行き)



ルート 1便	ルート 1便以外の便
⑩賀寿団地中央(14班)	⑫東芝コーポ
⑪賀寿団地北(2班)	⑬賀寿団地入口
⑫東芝コーポ	⑨やまか南戸塚店
⑬賀寿団地入口	⑦食品館あおば戸塚町店
⑨やまか南戸塚店	⑧金井公園入口
⑦食品館あおば戸塚町店	⑭下郷柏尾川
⑧金井公園入口	⑥南戸塚地域ケアプラザ
⑭下郷柏尾川	⑤郷和台
⑥南戸塚地域ケアプラザ	④シルクハイツ前
⑤郷和台	③グランシティバレード・リヴァージュ
④シルクハイツ前	②平成横浜病院
③グランシティバレード・リヴァージュ	①戸塚駅
②平成横浜病院	
①戸塚駅	

⑦食品館あおば
戸塚町店

⑨やまか
南戸塚店

⑥南戸塚
地域ケアプラザ

②平成横浜病院

①戸塚駅

運行ルート案(東芝コーポ行き)



運行計画案

運賃	大人400円、小児200円、未就学児は無料 (敬老パス提示で200円、福祉パスまたは特別乗車券提示で無料)
運行開始	令和8年7月以降
運行日	平日週5日(土休日及び祝日、年末年始は運休)
運行時間帯	午前9時～午後5時(8時間)
運行便数	13便/日(戸塚駅行き7便、東芝コーポ行き6便、片道ごとに運賃を徴収する)
所要時間	約30分/便
運行事業者	日本交通横浜株式会社
運行車両	ワゴン車1台(乗車定員10名) 車両調達期間及び修理期間は代替車両(乗車定員7名程度)により運行
実証期間	2年間(運行状況により1年延長)
事業の許可	道路運送法第21条による乗合旅客運送(路線定期運行)
想定運行費用	約1,100万円/年
本市新制度補助額(1年目)	運賃収入等と運行経費(横浜市内における一般乗用旅客自動車運送事業の時間制運賃の範囲内)の差額を補填 ※車両費等は別途補助

時刻表（戸塚駅行）

明日をひらく都市

乗降場名	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便
⑩賀寿団体中央(14班)	9:00	—	—	—	—	—	—
⑪賀寿団体北(2班)	9:01	—	—	—	—	—	—
⑫東芝コーポ	9:04	10:08	11:13	13:13	14:18	15:23	16:28
⑬賀寿団地入口	9:06	10:10	11:15	13:15	14:20	15:25	16:30
⑨やまか南戸塚店	9:09	10:13	11:18	13:18	14:23	15:28	16:33
⑦食品館あおば戸塚町店	9:11	10:15	11:20	13:20	14:25	15:30	16:35
⑧金井公園入口	9:15	10:19	11:24	13:24	14:29	15:34	16:39
⑭下郷柏尾川	9:18	10:22	11:27	13:27	14:32	15:37	16:42
⑥南戸塚地域ケアプラザ	9:20	10:24	11:29	13:29	14:34	15:39	16:44
⑤郷和台	9:21	10:25	11:30	13:30	14:35	15:40	16:45
④シルクハイツ前	9:22	10:26	11:31	13:31	14:36	15:41	16:46
③グランシティパレ・ド・リヴァージュ	9:23	10:27	11:32	13:32	14:37	15:42	16:47
②平成横浜病院	9:24	10:28	11:33	13:33	14:38	15:43	16:48
①戸塚駅	9:36	10:40	11:45	13:45	14:50	15:55	17:00

※乗降場所の名称は変更となる場合があります。

時刻表（東芝コーポ行）

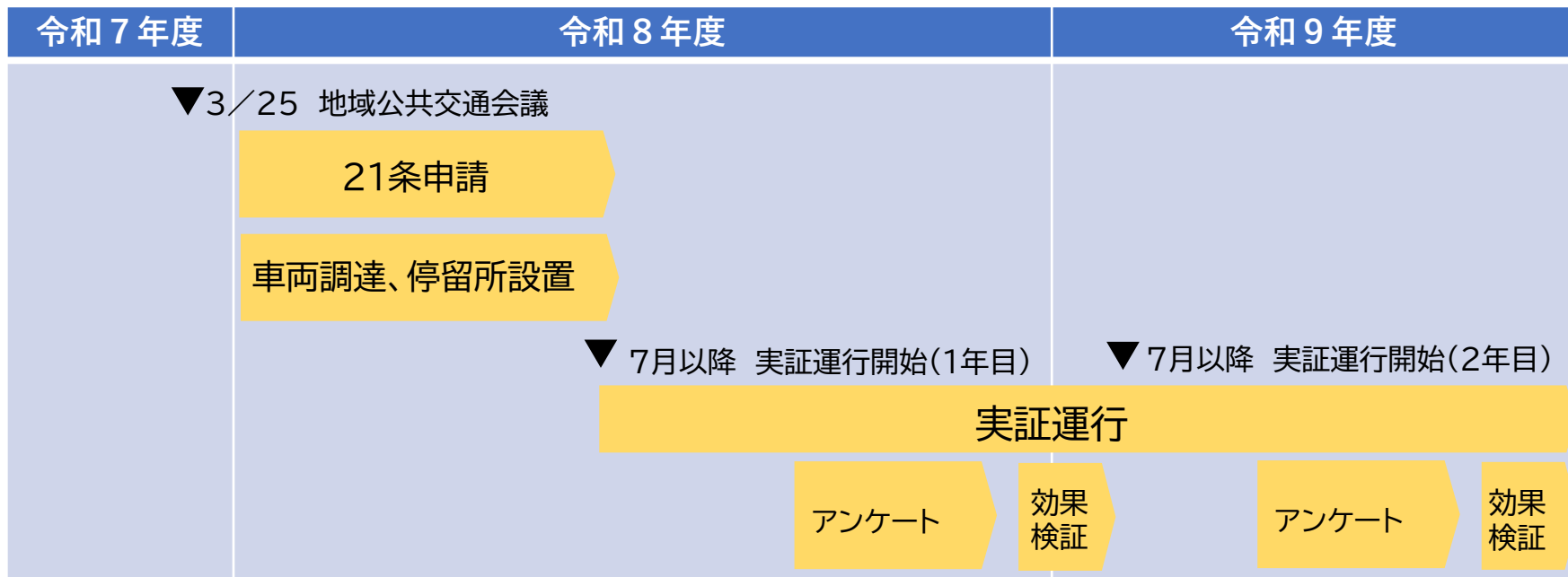
明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

乗降場名	1便	2便	3便	4便	5便	6便
①戸塚駅	9:40	10:45	12:45	13:50	14:55	16:00
②平成横浜病院	9:48	10:53	12:53	13:58	15:03	16:08
③グランシティパレ・ド・リ ヴァージュ	9:49	10:54	12:54	13:59	15:04	16:09
④シルクハイツ前	9:50	10:55	12:55	14:00	15:05	16:10
⑤郷和台	9:51	10:56	12:56	14:01	15:06	16:11
⑥南戸塚地域ケアプラザ	9:53	10:58	12:58	14:03	15:08	16:13
⑦食品館あおば戸塚町店	9:56	11:01	13:01	14:06	15:11	16:16
⑧金井公園入口	10:00	11:05	13:05	14:10	15:15	16:20
⑨やまか南戸塚店	10:02	11:07	13:07	14:12	15:17	16:22
⑩賀寿団体中央(14班)	10:04	11:09	13:09	14:14	15:19	16:24
⑪賀寿団体北(2班)	10:05	11:10	13:10	14:15	15:20	16:25
⑫東芝コーポ	10:08	11:13	13:13	14:18	15:23	16:28

※乗降場所の名称は変更となる場合があります。

スケジュール及び効果検証



主な効果検証内容(予定)	把握方法
地域に適した運行内容となっているか(運行計画の改善に向けた検証)	利用実績データ及びアンケート調査
地域住民の外出頻度、マイカー利用頻度、移動手段の変化等	アンケート調査

※アンケート調査は、利用者だけでなく未利用者も対象

西区東久保・藤棚地区における 地域貢献送迎バス (許可又は登録を要しない運送)について

横浜市 都市整備局 地域交通推進課

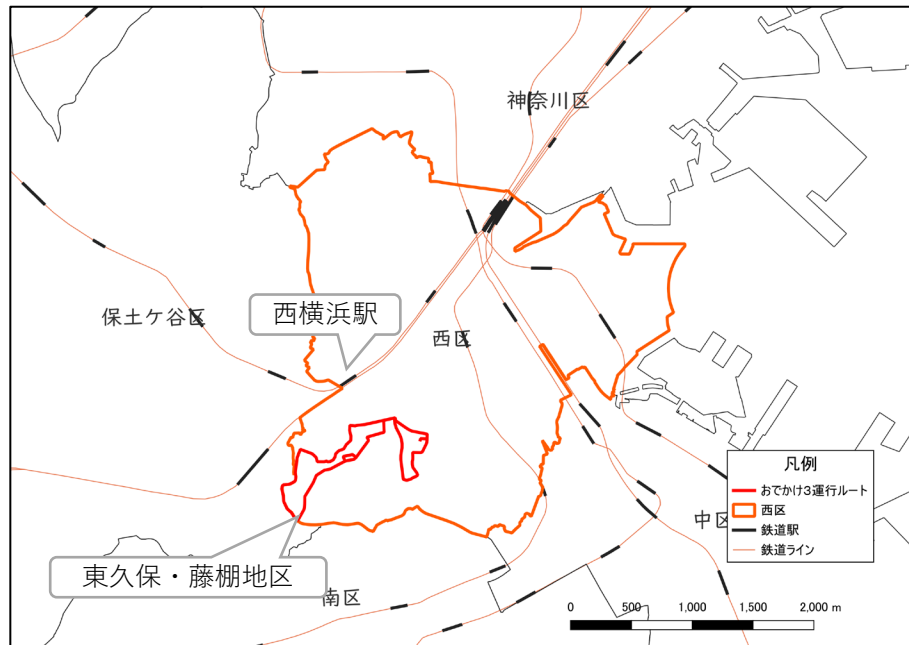
・背景

西区東久保・藤棚地区において平成31年4月から運行している地域貢献送迎バス「おでかけ3」について、運行者である「ガッツ・ビーと西」から「横浜市みんなのおでかけ交通事業」による支援を希望する声上がる。



令和8年度からの「横浜市みんなのおでかけ交通事業」による支援開始に向け、「横浜市地域公共交通導入支援補助金の交付等に関する要綱」に基づき、地域公共交通会議に報告する。

地区の概況① 位置・人口等



対象エリア	東久保・藤棚地区
面積	0.57km ²
人口	9,081人
人口密度	15,931人/km ²
世帯数	4,799世帯
高齢化率	25.9%

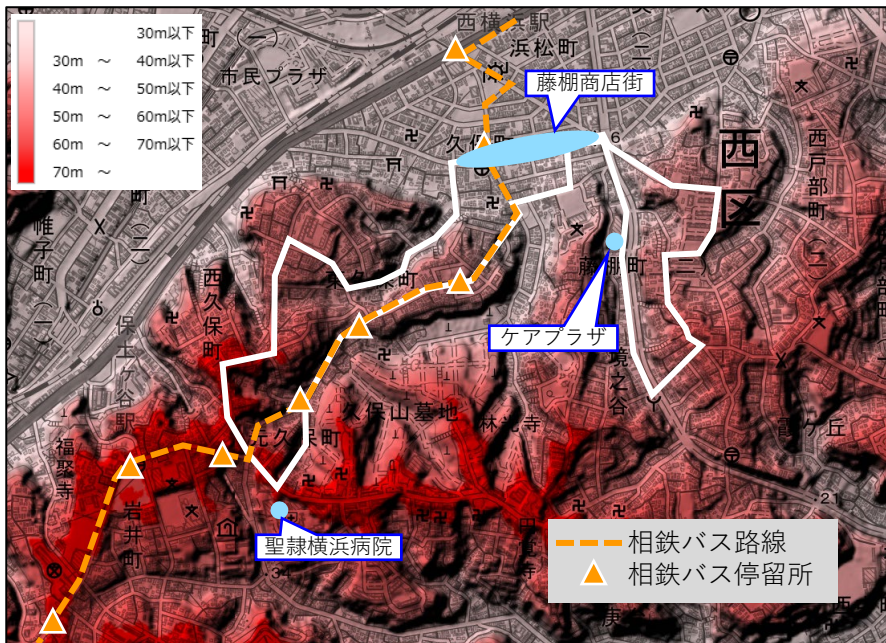
・ 高齢化率（65歳以上）は**25.9%**で区内では高い

【参考】市：25.1% 西区：19.0%

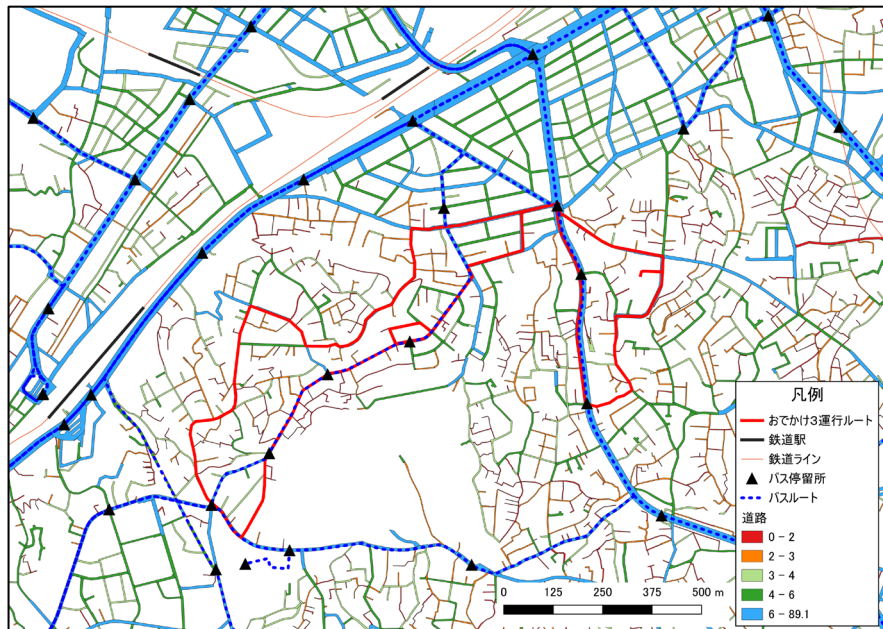
（令和7年横浜市統計情報より）

・ 相鉄線西横浜駅から**0.8km**の西区南部に位置する団地エリア（県営藤棚住宅）

地区の概況② 標高・道路幅員

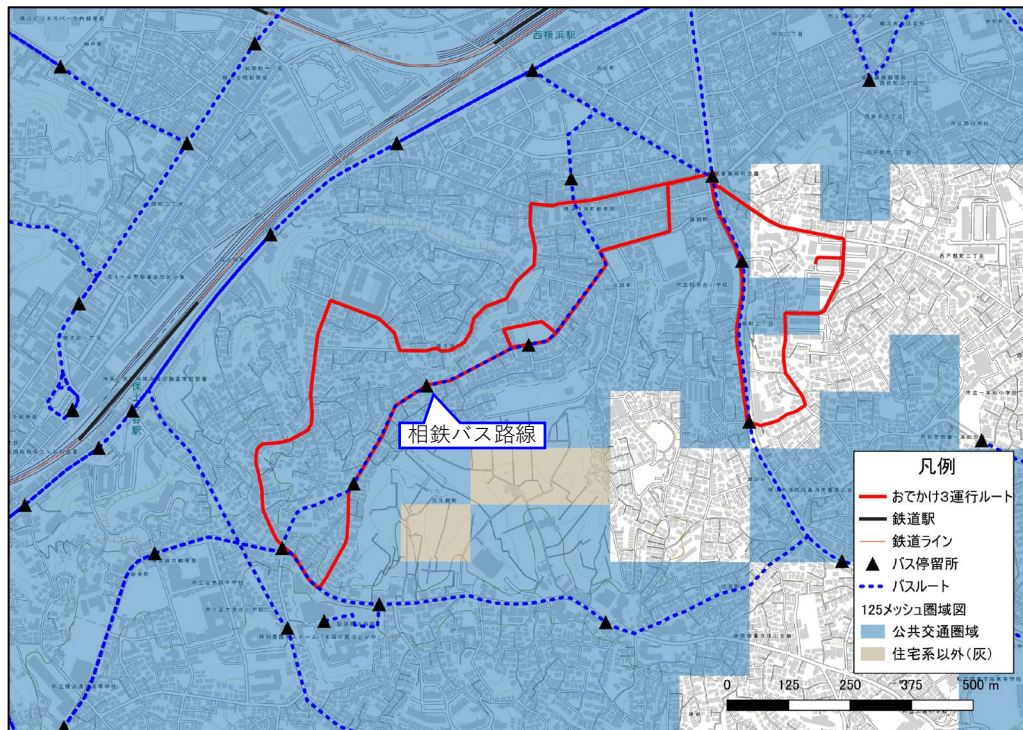


・エリア内に藤棚商店街、地域ケアプラザ、聖隷横浜病院等の施設があるが、**起伏が多く、高齢者の移動が困難**



・対象エリアの道路幅員は一部を除き**4 ~ 6 m以上**あり、車両の通行はしやすい。

地区の概況③ バス路線状況と300m圏域・公共交通圏域



・ エリア内を横断する道路を相鉄バスが運行

・ 対象エリアは、一部公共交通圏域外が含まれている。

【参考】 日中・夕方：1便/h（朝の運行無）

地域内に坂や階段が多いなどの地形的な理由から、買い物が困難とされていた地区。こうした状況を踏まえ、地域の方の外出を支援し、人と人、人とまちをつなぐことで地域を活性化するため、地域住民と「藤棚地域ケアプラザ」が「おでかけ3実行委員会」を立ち上げ、西区内の障害福祉サービス事業所である「生活創造空間にし」が保有する車両の空き時間を活用した移動支援バスの運行を開始。

- H28年度～ 藤棚地域ケアプラザが第3地区連合町内会の高齢者を対象に「日常生活に関するアンケート調査」やヒアリングを行った結果、回答者の7割が買い物・移動に困っているという結果を得られた。
- H29年度～ 生活創造空間にしの送迎車両の空いている時間に車両の提供を行うことで支援の方向性を検討。
- H30.9～ 「おでかけ3」 試行運転
- H31.4～ 「おでかけ3」 本格運行開始（西区社会福祉協議会のふれあい助成金活用）
- R8.4～ 「横浜市みんなのおでかけ交通事業」の補助制度を活用した運行を実施（予定）

運行概要

運行形態	地域貢献送迎バス（おでかけ3） 【許可又は登録を要しない運送】
運行区間	東久保・藤棚地区※次項運行ルート参照
運行期間	令和8年4月から（予定） （平成31年4月から地域による自主運行）
運行者	ガッツ・ビーと西（社会福祉法人 横浜共生会）
運行車両	ワゴン車1台 車両定員9名（乗客定員7名）
運転手及び添乗員	運転手：ガッツ・ビーと西 職員 添乗員：ボランティア 各1名
運行日時	毎週 水・金曜日 午前10時から午後3時まで
運行頻度	4便/日
利用者負担	30円（参加費（燃料費相当））
利用実績	約200人/月（1便あたり5～6人）

運行ルート (時刻表)



停留所	午前①	午前②	午後①	午後②
県営藤棚アパート自治会館前	10:20	11:10	13:00	13:50
岡崎邸前	10:23	11:13	13:03	13:53
藤棚地域ケアプラザ	10:27	11:17	13:07	13:57
わいわい広場(藤棚商店街)	10:35	11:25	13:15	14:05
東久保町会館前	10:40	11:30	13:20	14:10
トキワ坂上	10:42	11:32	13:22	14:12
聖隷横浜病院前	10:50	11:40	13:30	14:20
元久保町会館前	10:53	11:43	13:33	14:23
池ノ上公園北口	10:57	11:47	13:37	14:27
わいわい広場(藤棚商店街)	11:04	11:54	13:44	14:34
県営藤棚アパート自治会館前	11:10	利用者 いゆば	13:50	利用者 いゆば
生活創造空間にし	—	到着	—	到着

これまでの取組(おでかけ3運行) による効果

課題

坂や階段が多いなどの地形的な理由から、買い物・おでかけが困難な地域がある

取組

効果

- ・ 高齢者の外出機会の増加につながっている。
- ・ 添乗員を含め高齢者にとって、心身の活力向上を促す機会となっている。
- ・ 添乗員や利用者同士の交流が生まれ、コミュニケーションの促進につながっている。
- ・ 常連の利用者が不在の場合には、添乗員や他の利用者がその方の様子を気にかけるなど、「高齢者の見守り」につながっている。

⇒ 今後は「横浜市みんなのおでかけ交通事業」を活用した継続的な支援を行っていくことで、地域貢献送迎バスの持続的な運営に寄与する

今後のスケジュール

令和 7 年	令和 8 年
<p data-bbox="442 358 595 396">自主運行</p>	<p data-bbox="917 453 1302 485">▼3/25 地域公共交通会議</p> <p data-bbox="981 496 1070 529">▼4月</p> <p data-bbox="1195 558 1615 626">「みんなのおでかけ交通事業」 を活用した本格運行</p>

栄区湘南桂台地区における 地域貢献送迎バス (許可又は登録を要しない運送)について

横浜市 都市整備局 地域交通推進課

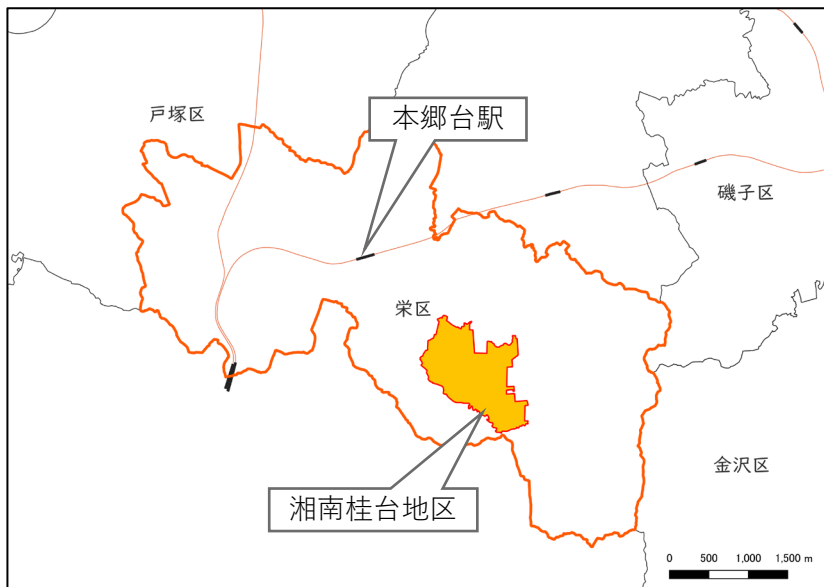
・背景

栄区湘南桂台地区において令和5年4月から運行している地域貢献送迎バス「ばすっぴー」について、運行者である「ライフコートさかえ」から「横浜市みんなのおでかけ交通事業」による支援を希望する声上がる。



令和8年度からの「横浜市みんなのおでかけ交通事業」による支援開始に向け、「横浜市地域公共交通導入支援補助金の交付等に関する要綱」に基づき、地域公共交通会議に報告する。

地区の概況① 位置・人口等



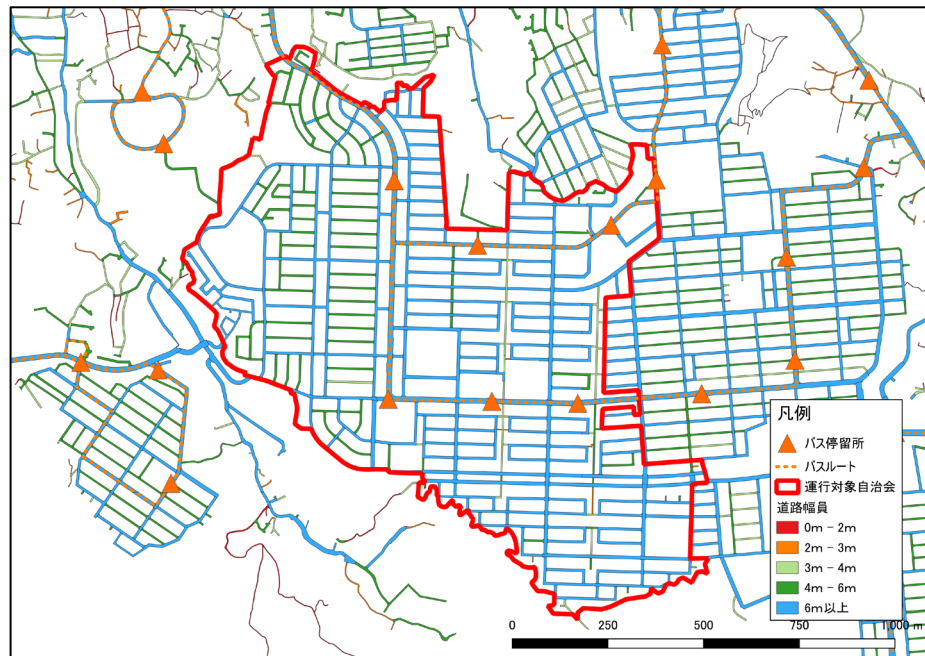
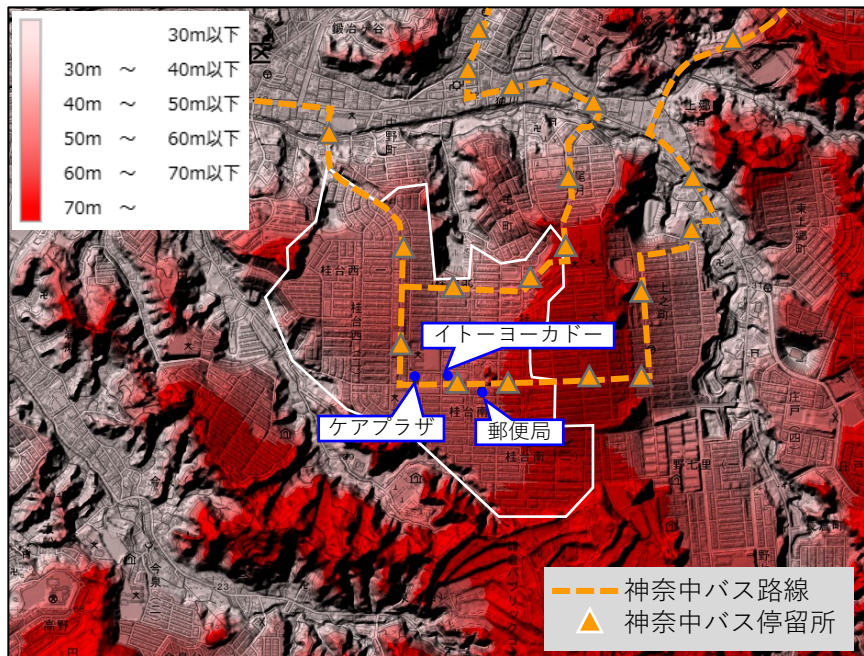
対象エリア	湘南桂台地区
面積	1.41km ²
人口	7,157人
人口密度	10,092人/km ²
世帯数	4,273世帯
高齢化率	45.3%

- ・ 高齢化率（65歳以上）は**45.3%**と非常に高い地区
【参考】市：25.1% 栄区：31.8%

（令和2年国勢調査より）

・ 根岸線本郷台駅から約**2.0km**の栄区南部に位置する住宅地エリア（湘南桂台団地）

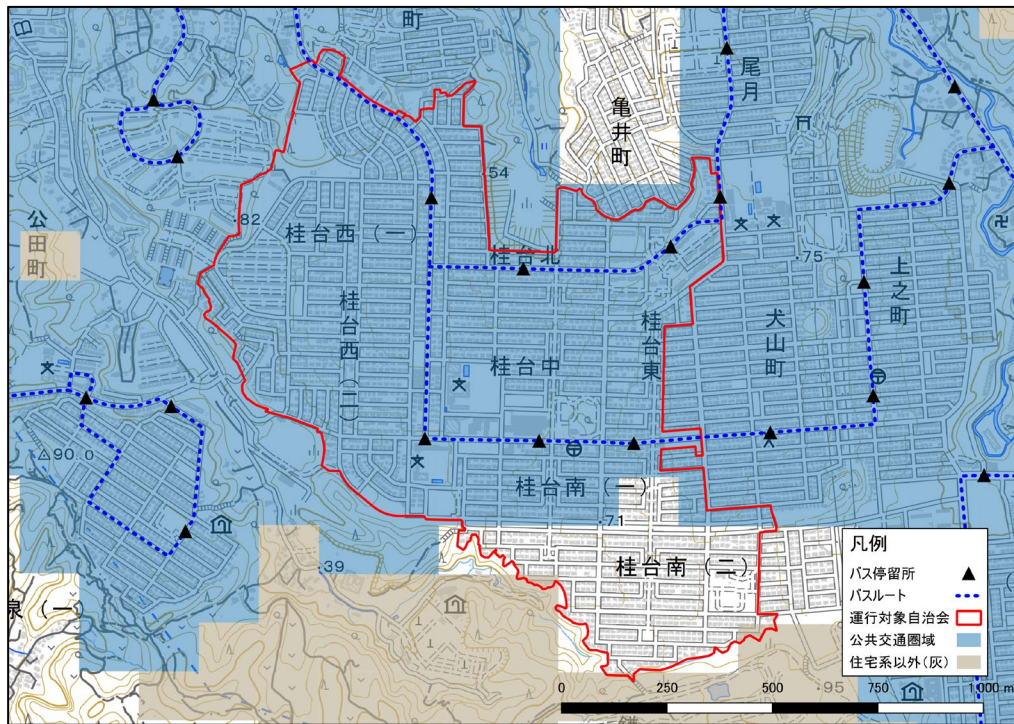
地区の概況② 標高・道路幅員



・ 地区内は比較的平坦だが、エリア中心にイトーヨーカドー、地域ケアプラザなどの施設が集積している。

・ 対象エリアの道路幅員は一部を除き **6 m以上**あり、車両の通行はしやすい。

地区の概況③ バス路線状況と300m圏域・公共交通圏域



・ エリア内を 神奈川中央交通のバスが運行

・ 対象エリアは、一部公共交通圏域外が含まれている。

【参考】朝夕：10便以上/時

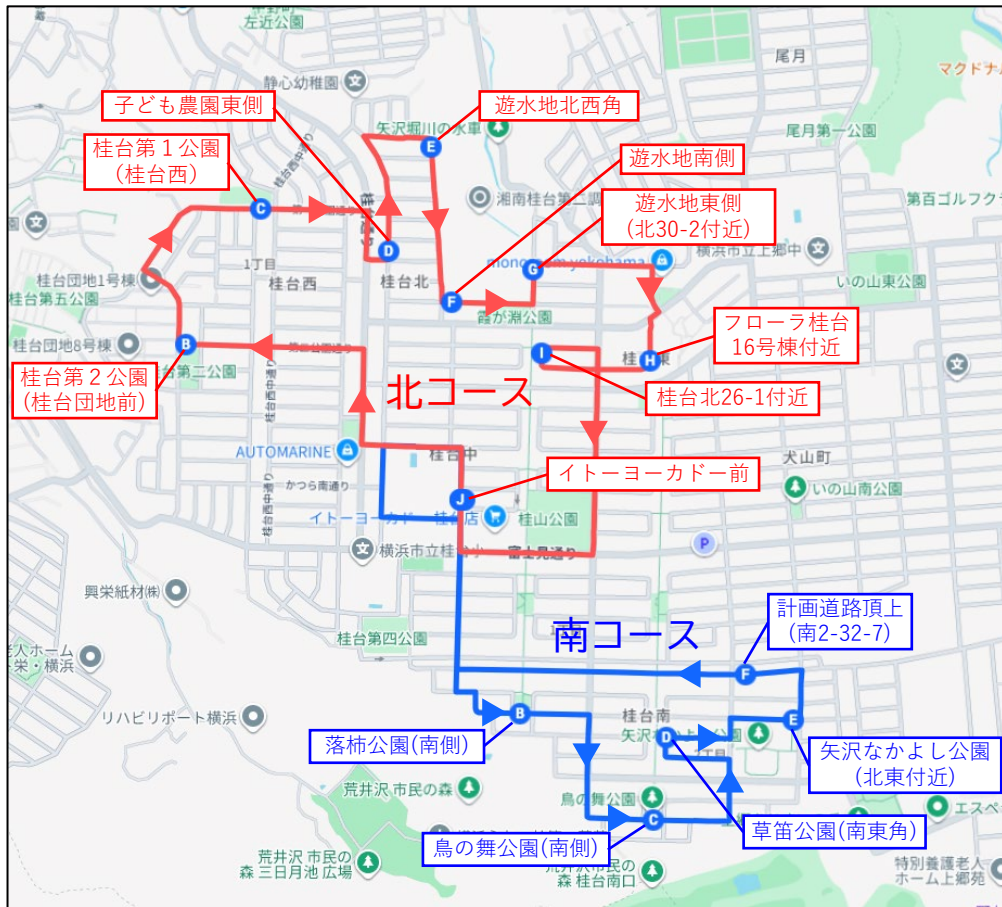
日中：5便以上/時

- H31～ 買物や外出の支援策として、地域循環バスの導入に向けた活動開始（高齢者の免許返納の代替策）
- R2 区が運転免許返納のモデル地区として小型電動バスのテスト導入を検討したが、コロナウイルス感染拡大により中断
- R4 地域交通サポート事業の活用を検討したが、条件が合わずに断念。
桂台地域ケアプラザに打診をしたところ、ライフコートさかえを紹介される。
- R5.1 運行に関するニーズ調査（アンケート）→運行ルートの確定
- R5.4～ テスト運行を経て、地域循環バスの本格運行開始
- R5.6 桂台小学校・中学校の生徒より愛称及びキャラクターを募集→「ばすっぴー」に決定
- R7.4 都市整備局「横浜市みんなのおでかけ交通事業」開始
- R7.9 ライフコートさかえより「横浜市みんなのおでかけ交通事業」による支援を希望する声があがる
- R8.4～（予定） 「横浜市みんなのおでかけ交通事業」の補助制度を活用した運行を実施

運行概要

運行形態	地域貢献送迎バス（ばすっぴー） 【許可又は登録を要しない運送】
運行区間	栄区湘南桂台地区 ※次頁運行ルート参照
運行期間	令和8年4月から（予定） （令和5年4月から施設と地域による自主運行）
運行者	ライフコートさかえ（社会福祉法人豊笑会）
運行車両	マイクロバス1台 車両定員20名（乗客定員19名）
運転手及び添乗員	運転手：ライフコートさかえ職員 1名 添乗員：ボランティア 1名
運行日時	毎週 水曜日 午前11時から午後4時まで
運行頻度	10便/日
利用者負担	無料
利用実績	約250人/月

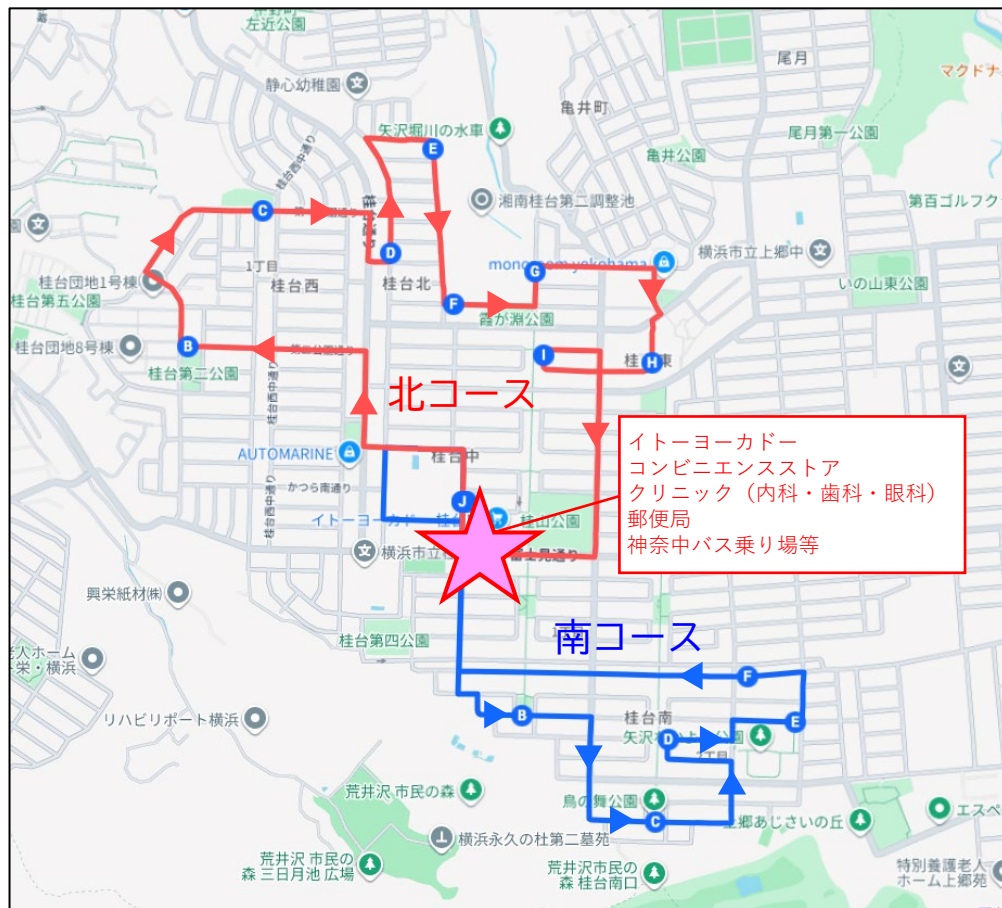
運行ルート (時刻表)



北コース	バス停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便
	イトーヨーカドー出発	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
	落柿公園(南側)	11:05	12:05	13:05	14:05	15:05
	鳥の舞公園(南側)	11:08	12:08	13:08	14:08	15:08
	草笛公園(南東角)	11:10	12:10	13:10	14:10	15:10
	矢沢なかよし公園(北東付近)	11:12	12:12	13:12	14:12	15:12
	計画道路頂上(南2-32-7)	11:14	12:14	13:14	14:14	15:14
	イトーヨーカドー到着	11:17	12:17	13:17	14:17	15:17

南コース	バス停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便
	イトーヨーカドー出発	11:20	12:20	13:20	14:20	15:20
	桂台第2公園(桂台団地前)	11:23	12:23	13:23	14:23	15:23
	桂台第1公園(桂台西)	11:25	12:25	13:25	14:25	15:25
	子ども農園東側	11:27	12:27	13:27	14:27	15:27
	遊水地北西角	11:29	12:29	13:29	14:29	15:29
	遊水地南側(霙が淵公園付近)	11:31	12:31	13:31	14:31	15:31
	遊水地東側(北30-2付近)	11:32	12:32	13:32	14:32	15:32
	フローラ桂台16号棟付近	11:34	12:34	13:34	14:34	15:34
	桂台北26-1付近	11:36	12:36	13:36	14:36	15:36
イトーヨーカドー到着	11:39	12:39	13:39	14:39	15:39	

これまでの取組（ばすっぴー運行）による効果



起終点がイトーヨーカドーそば

その周辺に

- ・コンビニエンスストア
- ・クリニック
- ・郵便局
- ・神奈中バス乗り場等

生活でよく使う施設が集積

ばすっぴーに乗ることで、センターエリアへの移動が便利になり高齢者の買い物がしやすくなったことで、外出意欲の向上につながる。

⇒ 今後は「横浜市みんなのおでかけ交通事業」の補助制度を活用することで地域貢献送迎バスの持続的な運営に寄与する

今後のスケジュール

令和 7 年度	令和 8 年度
<p data-bbox="415 354 569 398">自主運行</p>	<p data-bbox="898 436 1284 475">▼3/25 地域公共交通会議</p> <p data-bbox="966 480 1207 518">▼4月～（予定）</p> <p data-bbox="1168 551 1593 627">「みんなのおでかけ交通事業」 を活用した本格運行</p>